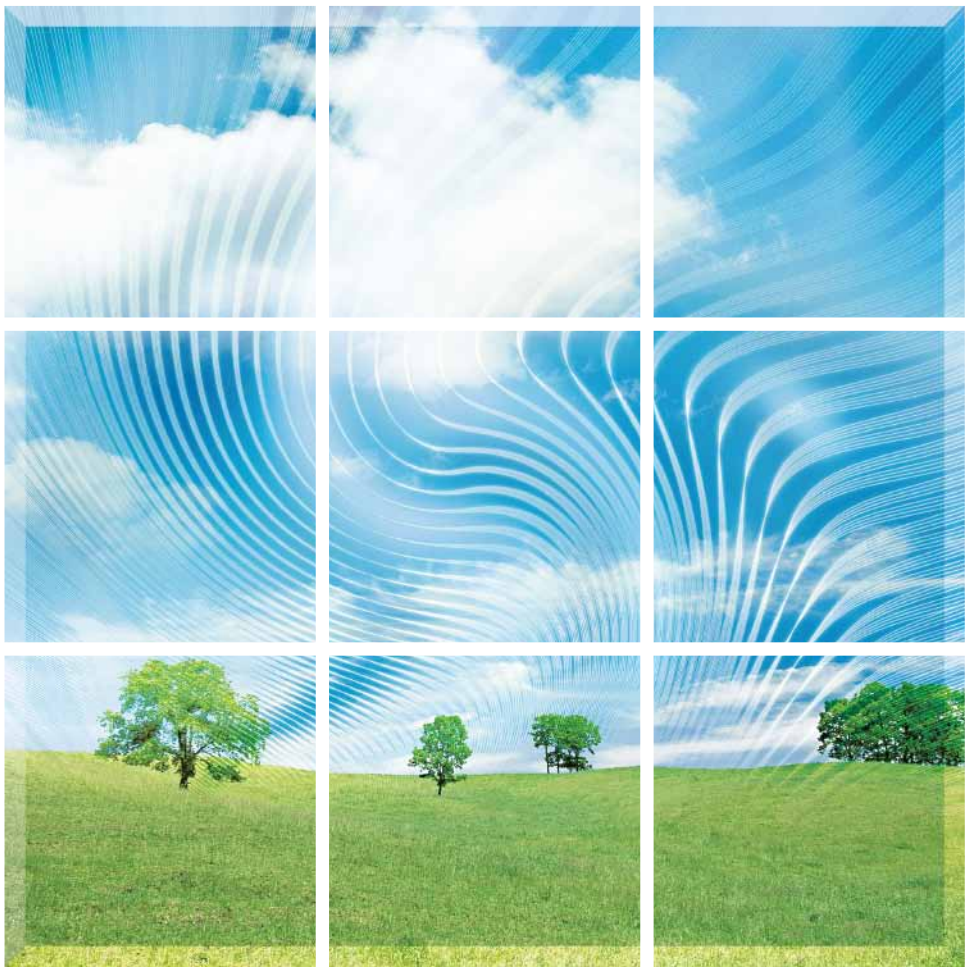
明治のコンプレッサ

コンプレッサ・関連機器［総合カタログ］



株式会社 明治機械製作所

圧縮機の設置に関する法規

圧縮機の設置、使用開始に際しては、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基き、定められた方法で顧客の皆さんに、設置の届出や許可、安全上の処置、あるいは定期的な自主検査が求められています。以下汎用圧縮機に適用される規制の概要について説明します。

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則（第二種圧力容器）

【法規概要】
- 最高使用圧力0.2MPa {2kgf/cm²} 以上で内容量40L以上の容器
- 最高使用圧力0.2MPa {2kgf/cm²} 以上で胴内径200mm以上でかつ胴長1,000mm以上の容器

【設置・使用に際して】
使用中は次の事項を守らなければなりません。
- 圧力容器改造の禁止
- 第二種圧力容器明細書（原本）の保管（検定日より1年以後の再発行はできず、再検定となります。紛失の場合、使用・販売・譲渡が禁じられます）
- 安全弁の吐出し圧力の調整
- 圧力計は、最大目盛が最高使用出力の1.5倍～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
- 年1回以上容器の定期自主検査を実施、記録を3年間保存する（記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります）。本体の掃除及び損傷の有無、ふたの取付ボルトの磨耗の有無、管および弁（止め弁、安全弁）の損傷の有無。
- もし圧力容器が万一破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

【適用機種】
タンク40L以上の全機種。

公害対策基本法に基づくもの

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】
- 法律では7.5kW以上の空気圧縮機が対象となっているが、指定地域、規則値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】
該当する圧縮機の設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。
- 氏名（代表者名）または名称住所
- 工場または事業場の名称および所在地
  ＊上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
- 特定施設の種類および能力ごとの台数
- 騒音（振動）の防止の方法
- 特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類

【設置・使用に際して】
使用中は次の事項を守らなければなりません。
- 工場または事業場の敷地内境界線上での騒音（振動）がその地域の規制値以下であること。

高圧ガス保安法に基づくもの

高圧ガス保安法（旧高圧ガス取締法）の改正

- 従来、常用圧力0.98MPa {10kgf/cm²} 以上、1日30m³以上（24時間連続運転）使用して高圧ガスを製造（空気圧縮）するものは、取締法に基づく申請および許可が必要でしたが、高圧ガス取締法施行令（昭和26年政令第350条）の一部が次の通り改正されました。昭和62年7月7日、政令第256号により圧力5MPa以下のエアコンプレッサ（圧縮装置）は出力に関係なく適用除外となり、またユーザーに義務づけられていた設置・使用に当っての書類の届出、申請は不要となりましたが、購入する前に各役所に確認願います。但し自主点検実施、第2種圧力容器明細書の保管義務は変りません。

【その他のエアコンプレッサ関連法規】
- ボイラーおよび圧力容器安全規則（労働省令第33号）、騒音規制法・振動規制法については従来通りです。同ページをご参照ください。

出力〈kW／PS〉

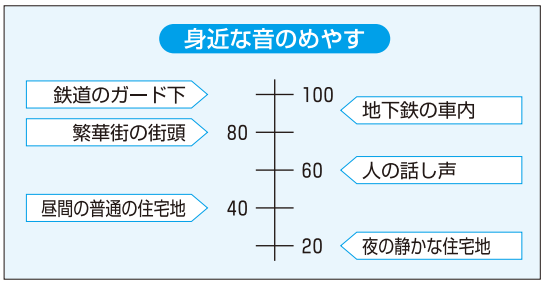
コンプレッサを駆動する電動機またはエンジンの大きさを示します。

kW	0.1	0.2	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5
PS	1/8	1/4	1/2	1	2	3	5	7.5

kW	7.5	11	15	22	37	55	75
PS	10	15	20	30	50	75	100

騒音値〈dB（A）（デシベル）〉

騒音のレベルを音圧（音の強さ）で表した値です。音の大きさを表すphon（ホン）と同じです。



圧力単位〈MPa（メガ・パスカル）〉

圧力を表わす単位で、kgf/cm²との換算は1kgf/cm²≒0.098MPaで求められます。

kgf/cm²	2	3	4	5	6	6.5	7
MPa	0.20	0.29	0.39	0.49	0.59	0.64	0.69

kgf/cm²	8	8.5	9	9.5	10	12	14
MPa	0.78	0.83	0.88	0.93	0.98	1.18	1.37

周波数〈Hz（ヘルツ）〉

50Hz、60Hzの2種類あります。一部地域には混在地区もあります。間違った周波数で使用すると性能低下や故障の原因になります。

吐出　管径

A	6	8	10	15	20	25	32	40	50
B	1/8	1/4	3/8	1/2	3/4	1	1 1/4	1 1/2	2
外径（mm）	10.5	13.8	17.3	21.7	27.2	34.0	42.7	48.6	60.5
内径（mm）	6.5	9.2	12.7	16.1	21.6	27.6	35.7	41.6	52.9

配管用炭素鋼鋼管（SGP）

換気について

放熱量Qc

（1）圧縮機からの放熱量Qc

Qc=860×kW（kcal/hr）

kW：圧縮機の出力

APK-22の場合

Qc=860×2.2=1892kcal/hr

換気量VA

$$VA=\frac{\text{放熱量}}{\triangle t\times r\times Cp\times 60}\ (m^3/min)$$

コンプレッサ室の温度を40℃以下にするためには外気温度が35℃の場合、室温上昇限度を5℃として計算します。

$$VA=\frac{1892}{5\times 1.12\times 0.24\times 60}=23.5\ (m^3/min)$$

23.5m³/min以上の換気容量のあるファンを選定してください。

自動アンローダ式

●大型機種や連続作業用に適しています。

自動アンローダ式は、付属のアンローダパイロット弁により、無負荷運転・圧縮運転を自動的に切り替え、常に圧力を一定範囲内に保つ方式です。

圧力開閉器式

●コンプレッサから離れて作業する場合や、比較的継続的な作業用に適しています。

圧力開閉式は、付属の圧力スイッチにより自動的に電動機を起動・停止させ、常に圧力を一定範囲内に保つ方式です。

ACE（エース）コントローラ方式

●アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一つにまとめた制御方式です。

ワンタッチで連続運転と継続運転を使い分けすることができ、また起動・停止スイッチも兼ねているコントローラです。

エースとは……

Advanced **C**ontroller for **E**conomical operation

空気を表す単位

●NL/min（ノルマル・リッター毎分）

学術的な標準状態を表す。温度0℃・湿度0%大気圧時の状態を示す。

●L/min（リッター毎分）

温度20℃・湿度65%大気圧時の状態を示す。カタログ値はこの値を使用している。

ノズルからの噴出空気量

$$Q=\frac{2419.90}{1.2}\times\frac{a\times c\times P1}{\sqrt{T1}}$$

a　:ノズル断面積 $\pi d^2/4\ (mm^2)$

P1 :絶対圧力 MPa+0.101（MPa）

C　:流量係数 100%=1

T1 :絶対温度（t+273）

Q　:空気噴出量（L/min）

1.2 :空気の比重量（kg/m³）

計算例

ノズル径3mm、圧力0.49MPa、温度25℃の時、噴出空気量は?

$$Q=\frac{2419.90}{1.2}\times\frac{(\pi\times 3^2/4)\times 1\times(0.49+0.101)}{\sqrt{25+273}}$$

=488L/min

エアシリンダの消費空気量（1本当たりの空気量）

$$Q=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}\times D^2\times S\times(10\times P+1)\times N\times 1.3$$

Q　:シリンダの1回作動の要する空気量（L/min）

D　:シリンダの直径（cm）

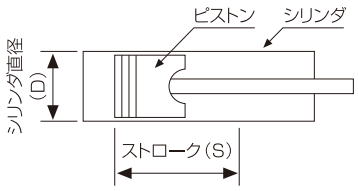
S　:シリンダのストローク（cm）

P　:圧力（MPa）

N　:1分間の作動回数

1.3 :余裕度

2　:ピストンの往復



計算例

シリンダ径8cm、ストローク30cm、複動形圧力0.49MPa

作動回数5回/minのエアシリンダの空気消費量は?

$$Q=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}\times 8^2\times 30\times(10\times 0.49+1)\times 5\times 1.3$$

=115.7L/min

厳密には、ロッド径、配管径を考えなければなりませんが、概略計算の場合は無視して計算します。

クリーンエアシステム

圧縮空気が産業のエネルギー源として広い分野で利用されるにつれて、その圧縮空気中に含まれる水分・油分・ゴミによって生ずる機械器具の故障や、安全衛生上のトラブルが大きな悩みとなってきております。そこでこれらの圧縮空気のトラブルを解決するために、コンプレッサで豊富な経験を持つ“明治空気圧清浄化機器”を塗装用、エアシリンダ、エア工具の動力源、製品の清浄用、計装等エア制御用など、あらゆる分野にご使用ください。

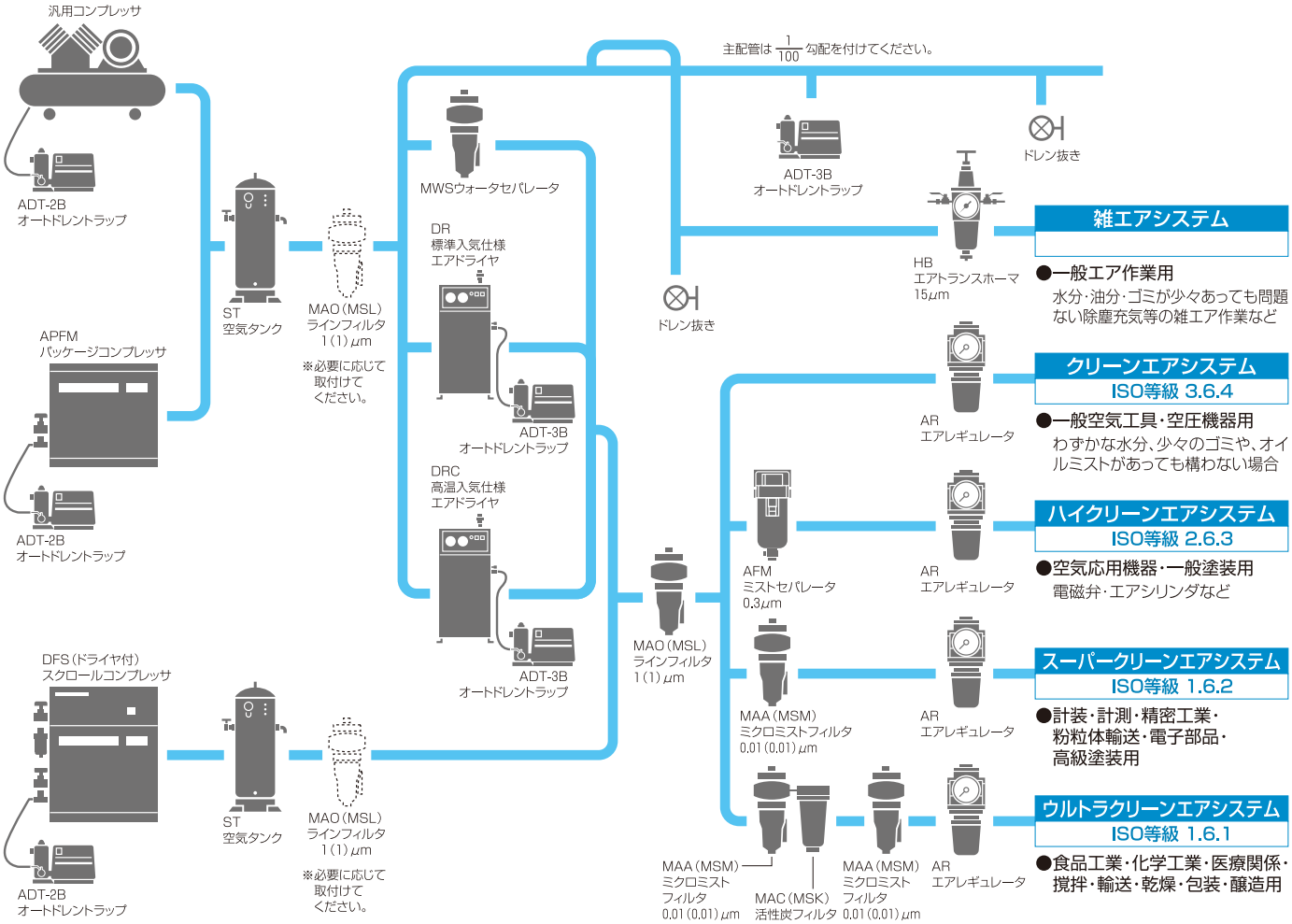
快適に効率よく使うために

●設　置

コンプレッサは設置環境の良否により、寿命・性能に大きく影響され故障の原因となることがあります。
長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

①水平な場所を選び、保守・点検のために必要なスペースと明るさを確保してください。
　また、冷却効果を得るために、壁から30cm以上離すようにしてください。
②雨の吸い込みや、湿気、塵埃が少なく風通しの良い場所を選んでください。
③室温が夏場でも40℃以下の所を選んでください。
④ガス、シンナーなどの雰囲気内、および引火物、爆発物のある場所は避けてください。
　また換気についても十分な配慮が必要です。

無　給　油　式



固体粒子の等級

等級	1m³当たりの最大粒子数				粒径（μm）	濃度（mg/m³）
	粒径（dμm）					
	≦0.10	0.10<d≦0.5	0.5<d≦1.0	1.0<d≦5.0		
0	等級1より厳しい条件で、使用者又は納入業者によって決定する。				適用外	適用外
1	——	100	1	0		
2	——	100,000	1,000	10		
3	——	——	10,000	500		
4	——	——	——	1,000		
5	——	——	——	20,000		
6	適　用　外				≦5	≦5
7	適　用　外				≦40	≦10

2008年度版JIS規格

湿度の等級

等級	圧力露点（P.D.P）
0	等級1より厳しい条件で、使用者又は納入業者によって決定する。
1	≦−70℃
2	≦−40℃
3	≦−20℃
4	≦+3℃
5	≦+7℃
6	≦+10℃

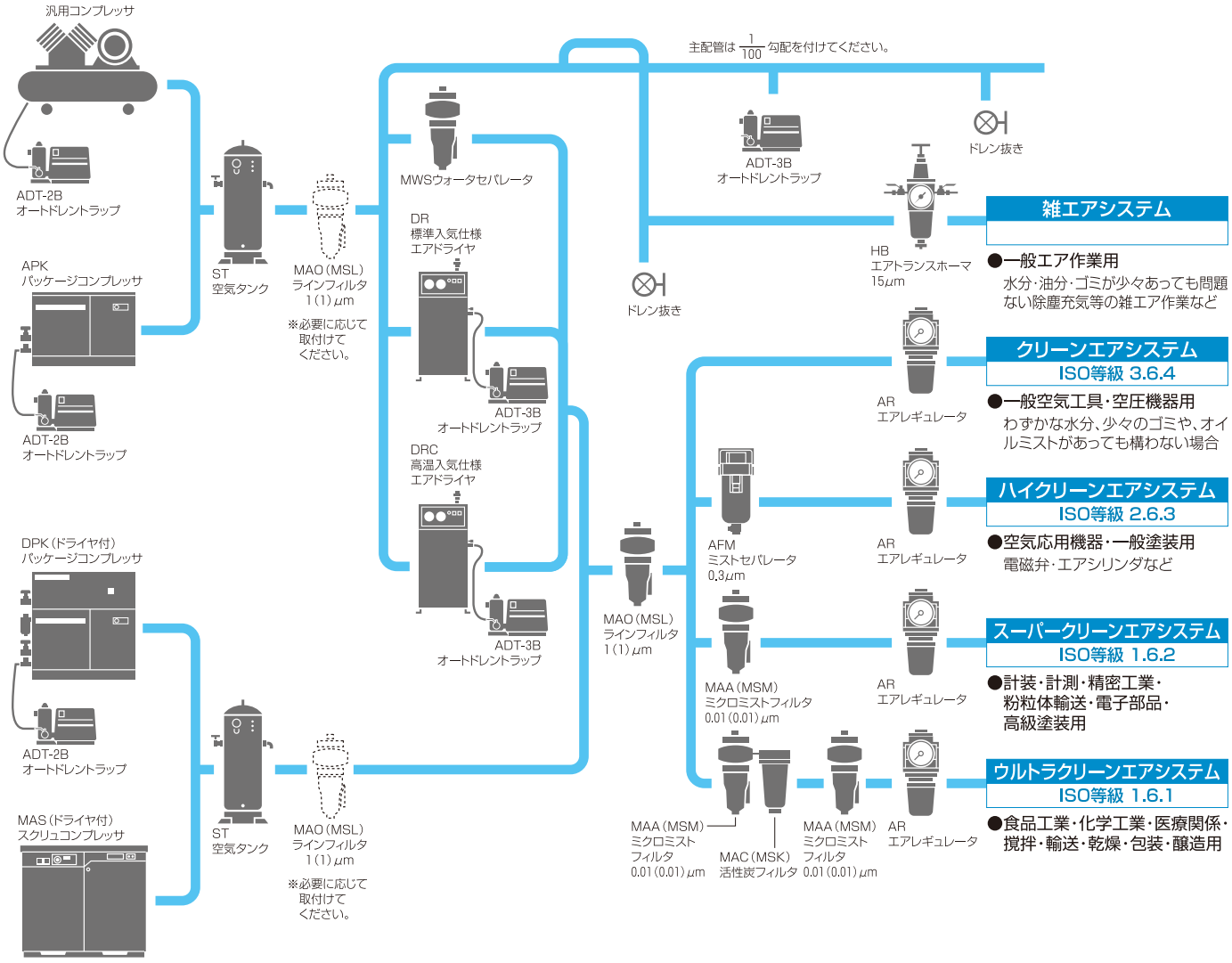
2008年度版JIS規格

オイル濃度の等級

等級	オイル総濃度［液状オイル、エアゾル、及び蒸気］（mg/m³）
0	等級1より厳しい条件で、使用者又は納入業者によって決定する。
1	≦0.01
2	≦0.1
3	≦1
4	≦5

2008年度版JIS規格

給　油　式



コンプレッサの機種選定法

●最適な機種をお選びいただくために

■コンプレッサの適合機種は次の要領でお選びください。

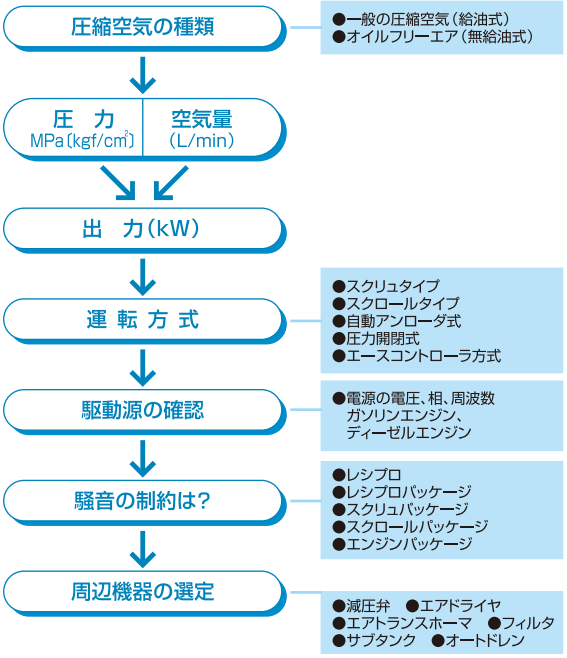
（1）使用する機械・機器の常用圧力（MPa）を確認してください。
吐出圧力は実際に使用する圧力より0.2MPa（2kgf/cm²）程度高い余裕のある値で選定してください。

（2）使用する機械・機器の使用空気量（L/min）を確認してください。
使用する空気量は1分当りの空気量です。
本カタログの仕様表を基に吐出空気量は実際の使用空気量（L/min）より20%以上余裕をもって選定してください。
本カタログの吐出空気量の表示は、最高圧力時に吐出空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。

（3）吐出し圧力と吐出空気量が決まったら、必要な出力（kW・PS）を選定してください。
●本カタログに記載の仕様は、すべて標準仕様品のものです。

（4）運転制御方式には自動アンローダ式、圧力開閉器式、連続・断続運転兼用式（GKシリーズ）とがあります。用途に応じて選定してください。

※0.1・0.2・0.4kW以外は50Hz・60Hz専用品です。ご注文の際は周波数をご確認のうえ、ご指定ください。
※コンプレッサ電源は単相100V（0.1～0.75kW）、三相200V（0.75kW～）です。
お客様の電気条件をよくご確認ください。



■用途にあわせて選べるワイドバリエーション

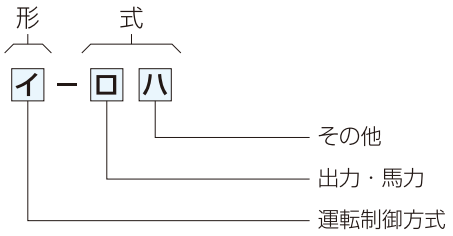
				ページ	出力 kW（PS） 0.1 (1/8)	0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	37 (50)	55 (75)	75 (100)	製品形式
レシプロ式	タンクマウントタイプ	給油式		7				◎▲	◎	◎	●	●	●	●	●					GK・GH・GN
			低　圧	8							●		●		●					N-K
			中　圧	15						●	●	●	●	●						GKH
			エンジン駆動	15						▲	▲									GKEH
		無給油式		19	△		◎	◎	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲	◎▲						OHC・FH FOU・FOH
	AIRPAX パッケージタイプ	給油式		10				○	○	○	○	○	○	●	●					APK
			中　圧	10							○	●	●	●						APKH
		無給油式		17					●	●	●	●	●	●						APFM
	DRYPAX ドライヤ付パッケージタイプ	給油式		9				○	○	○	○	○	○	●	●					DPK
			中　圧	9							○	●	●	●						DPKH
		無給油式		17					●	●	●	●	●	●						DPFM
	軽便タイプ	タンクマウント	ガソリン	21					▲	▲	▲									GE-DS
		パッケージ	ガソリン	22						▲ 3.3PS	▲ 4.5PS									APE
			ディーゼル	22							▲									APET
			中圧	23							▲									APET
		定　置　式	ディーゼル	23							▲									APET
	ブースタタイプ			16							○	○	○							GB
	ツインエンジンタイプ			20					△ 2.5PS											TEC
回転式	パッケージスクロール	無給油式	ドライヤ付	18					○	○	○	○								DFS
	パッケージスクリュ（空冷）	給油式	EDタイプ	11							☆	☆	☆	☆	☆					MAS
			PKタイプ	12												□	□	□		
			ドライヤ付	11												□	□	□		
			PEタイプ	12												◆	◆	◆	◆	
			ドライヤ付	11												◆	◆	◆	◆	
			PVタイプ	13										◇	◇	◇	◇	◇	◇	
			ドライヤ付	13										◇	◇	◇	◇	◇	◇	

運転制御方式区分

- ● 連続・断続運転兼用式
- ○ 圧力スイッチ式
- ◎ 圧力開閉器式
- ▲ アンローダ式
- △ その他制御方式
- ☆ ACCS+パージアンローダ+自動発停式
- ■ パージアンローダ+自動発停式
- □ 吸気閉塞+パージアンローダ+自動発停式
- ◆ ACCS+ECアンローダ式
- ◇ インバータ制御式

形式について

■タンクマウントタイプ



イ 運転制御方式

記　号	運転制御方式	空気タンク	原動機
GK	連続・断続運転兼用式	単胴	モートル
N-K・GKH			
GH・FOH	圧力開閉器式（断続運転）		
GB・GBL・GBH			
GN・FOU	自動アンローダ式（連続運転）		
GKEH			エンジン
GE・GKE		双胴	エンジン
BF・GHO・BFOP	継続運転用	圧縮機本体	
GNO	連続運転用		
BFOU・BT・BTH	連続・断続運転兼用		
□□R	トランスホーマ付		
TEC	パージ式	単胴	エンジン

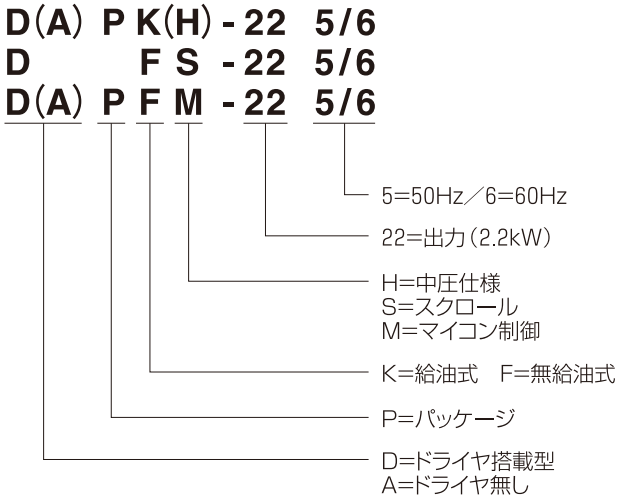
ロ 出力・馬力

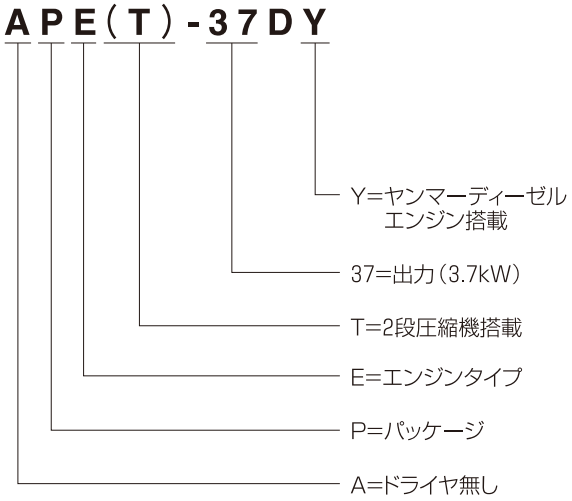
記号	kW（PS）
1/8	0.1（1/8）
02	0.2（1/4）
04	0.4（1/2）
08	0.75（1）
15	1.5（2）
22	2.2（3）
25	2.5（3.3）
33	3.3（4.5）
37	3.7（5）
55	5.5（7.5）
75	7.5（10）
110	11（15）
150	15（20）

ハ その他

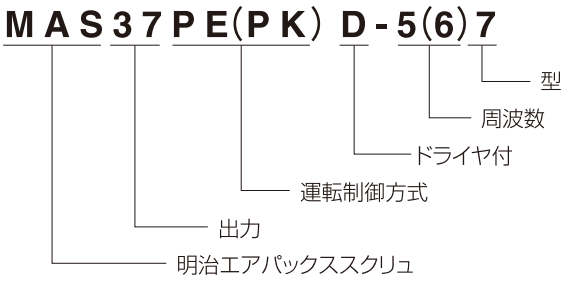
記号	仕　様
Y	ヤンマーディーゼルエンジン付
S	スローダウン装置付

■パッケージタイプ





■スクリュコンプレッサ

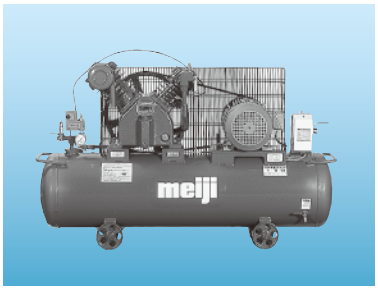


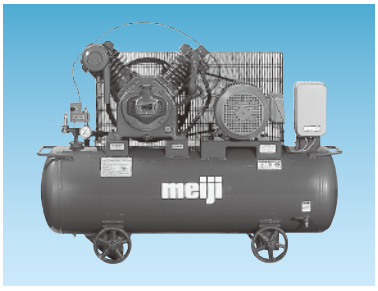
●出力

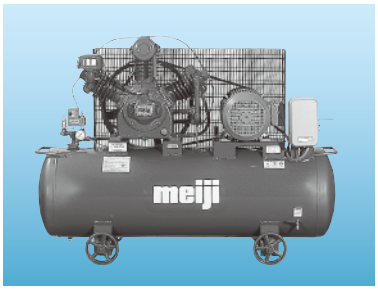
記号	kW（PS）
4	3.7（5）
6	5.5（7.5）
8	7.5（10）
11	11（15）
15	15（20）
22	22（30）
37	37（50）
55	55（75）
75	75（100）

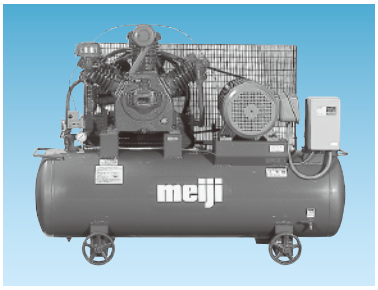
1台2役。連続運転・断続運転、ワンタッチ切替OK。
停止時のエア排出音なし。優れた経済性と耐久性

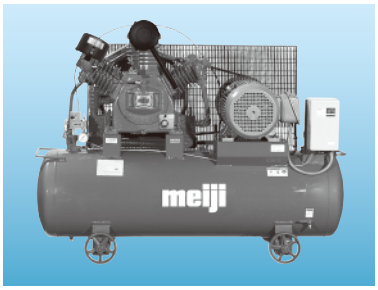
- 安全ベルトガード付
- 圧縮空気の使用状態に応じて連続運転と断続運転をワンタッチで切替できるエースコントローラ装備で起動・停止がスムーズ。断続運転タイプに生ずるエア排出騒音がありません。
- 高効率2段圧縮搭載
- 全閉外扇モーター標準装備


GK-37


GK-55C

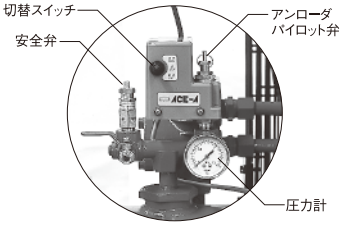

GK-75C


GK-110C


GK-150C

エースコントローラとは…

Advanced Controller for Economical operation



- アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一つにまとめた制御方式です。ワンタッチで連続運転と断続運転を使い分けることができます。また、起動・停止スイッチも兼ねているコントローラです。
- 断続運転で定格圧力になりコンプレッサが停止する時従来は圧力スイッチが作動すると同時に急激な停止をしていたため、摺動部へのショック・部分的加熱等各部に影響を及ぼすことがありました（当社従来機種）。
  GKシリーズではエースコントローラが作動してから40～50回空転（無荷負状態）して停止するため、その間シリンダ等が冷却され摺動部もスムーズな停止動作となり、また再起動時もスムーズな起動となるためピストンリング・軸受部の磨耗も少なくなり、コンプレッサの耐久性が向上します。

1段圧縮機と2段圧縮機の違いは？

- 1段圧縮機では大気を吸込み定格圧力まで一気に圧縮しますが、2段圧縮機では低圧側シリンダで中間圧まで圧縮・冷却し、次いで高圧側シリンダで定格圧力まで圧縮する構造です。
- 空気は圧縮すると高温になります。この熱がエネルギーを消費し、オイルを劣化・カーボン化させます。2段圧縮機ではこの温度を低く抑えることができますので、吐出し空気温度、オイル消費、等に有効に働きます。また騒音も低くやさしくなります。

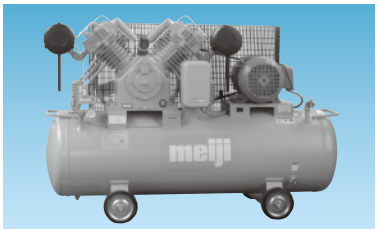
形　式	原動機 定格出力 kW {ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方　式
GK-37	3.7 {5}	0.78～0.98 {8～10}	430	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	120	G1/4×1、Rc1/2×1	1,370×425×890	171	74	BT-37	連続・断続兼用式
GK-55C	5.5 {7.5}		640		150		1,395×500×1,065	249	76	BT-55C	
GK-75C	7.5 {10}		840		240	G1/4×1、Rc3/4×1	1,560×600×1,150	303	76	BT-75C	
GK-110C	11 {15}		1,330		260	G1/4×1、Rc1×1	1,660×620×1,234	397	78	BT-110C	
GK-150C	15 {20}	0.69～0.88 {7～9}	1,700		260		1,660×620×1,242	438	80	BT-150CP	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

低圧連続・断続運転兼用式 N-K シリーズ

低圧・低騒音仕様で省エネ対応、ライフサイクルコスト（LCC）低減に貢献します。

- ライフサイクルコスト（LCC）低減の省エネタイプ。
- 低圧仕様1段圧縮機採用で汎用シリーズ最大の吐出し空気量を実現。
- 圧縮空気の使用頻度に応じて頻繁な起動・停止を無負荷で行うことが可能で、圧縮機本体への負担を低減します。
- 低騒音ろ過器・エアクッションバルブ採用で低騒音を実現。



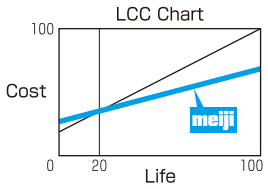
N-75K

LCC（Life Cycle Cost:生涯コスト）の追求

LCC（生涯コスト）に着目し、ランニングコスト低減を重視した製品作りをめざします。

Life Cycle Costとは

- イニシャルコスト（購入費）
- ランニングコスト（運転・使用費）
- メンテナンスコスト（維持管理費）



形　式	原動機定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa{kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
N-37K	3.7{5}	0.59～0.69 {6～7}	500	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	138	G1/4×1、Rc1/2×1	1,360×545×1,060	240	67	BN-37	連続・断続兼用式
N-75K	7.5{10}		1,050		254	G1/4×1、Rc3/4×1	1,620×616×1,100	370	75	BN-75	
N-150K	15{20}		1,850		285	G1/4×1、Rc1×1	1,810×616×1,205	490	76	BN-150	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

圧力開閉器式 GH シリーズ

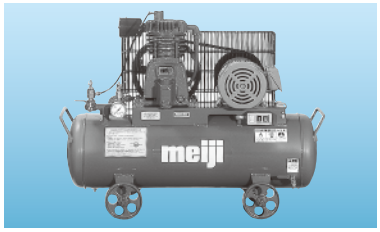
自動アンローダ式 GN シリーズ

シンプル&ベーシック、タフ&ニート。明治のベストセラースタンダードです。

- 自動圧力スイッチにより電動機を0.78MPaでON、0.98MPaでOFFを繰り返す制御方式です。
- 全閉外扇モーター標準装備

GH-08D

- 自動アンローダ弁により電動機を止めずに設定された圧力で負荷運転、無負荷運転を繰り返す制御方式です。圧縮空気を定量でしかも連続的に使用する場合に適します。
- 全閉外扇モーター標準装備



GN-08D

形　式	原動機定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa{kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
●圧力開閉式											
GH-08DS	0.75{1}	0.78～0.98 {8～10}	80	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	38	G1/4×1	907×370×653	65	71	GHO-1C	圧力開閉器式
GH-08D				三相 50Hz 200 60Hz 200/220				62			
GH-15	1.5{2}		160		71	G1/4×2	1,130×394×758	98	73	GHO-2D	
GH-22	2.2{3}		240		80		1,227×409×710	115	74	GHO-3D	
●自動アンローダ式											
GN-08DS	0.75{1}	0.78～0.98 {8～10}	80	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	38	G1/4×1	907×370×673	64	71	GNO-1C	自動アンローダ式
GN-08D				三相 50Hz 200 60Hz 200/220				61			

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

ドライ・パックス（ドライヤ付パッケージコンプレッサ） DPK DPKH

静音パッケージコンプレッサ（エアパックス）に冷凍式エアドライヤがセットアップされたドライ・パックスはクリーンな空気を供給し、その上、省スペース設計です。

- 制御方式は無駄な電力をカットするのに最適な圧力スイッチ式と、使用状況により自動的に連続・断続運転を切り替える方式（DPK-110、150）です。
- 高効率2段圧縮機搭載（3.7～15kW）。
- FAライン、労働環境や周囲環境を保護するのに最適です。
- 中圧仕様（1.37MPa）もラインアップ（3.7kW～11kW）。
- 全閉外扇モーター標準装備

DPK-08A・15A・22A

DPK-37A
DPKH-37A

DPK-55C・75C
DPKH-55C・75C

DPK-110C・150C
DPKH-110C

先進技術を満載したワイドバリエーション

区分＼kW	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15
全自動運転制御					○	○	●	●
圧力スイッチ式	●	●	●	●	●	●		
高効率2段圧縮機				●	●	●	●	●
空気タンク内蔵	●	●	●	●	●	●	●	●
エアドライヤー体型	●	●	●	●	●	●	●	●
中圧仕様 1.37MPa {14kgf/cm²}				●	●	●	●	

※○印は、中圧仕様です。

●ドライ・パックス（ドライヤ付パッケージコンプレッサ）

形式	原動機定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	エアドライヤ 出口空気露点（圧力下）℃	エアドライヤ 相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB（A）	圧縮機本体形式
DPK-08A	0.75{1}	0.78～0.98 {8～10}	80	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc1/2	758×621×1,060 (843) (1,108)	129	51	GNO-1C -08CK
DPK-15A	1.5{2}		150							142	52	GNO-2C -15CK
DPK-22A	2.2{3}		230							151	53	GNO-3C -22CK
DPK-37A	3.7{5}		420				35		858×651×1,120 (943) (1,181)	190	54	BT-37P
DPK-55C	5.5{7.5}		640				90	Rc3/4	1,128×801×1,406 (1,213) (1,477)	308	56	BT-55CP
DPK-75C	7.5{10}		840							345	57	BT-75CP
DPK-110C	11{15}		1,330			三相 50Hz 200 60Hz 200/220		Rc1	1,269×949×1,629 (1,356)	465	59	BT-110CP
DPK-150C	15{20}	0.69～0.88 {7～9}	1,700							508	66	BT-150CP
DPKH-37A	3.7{5}	1.18～1.37 {12～14}	380	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	858×651×1,120 (943) (1,181)	200	54	BT-37P
DPKH-55C	5.5{7.5}		560				91	Rc3/4	1,128×801×1,406 (1,213) (1,477)	323	56	BT-55CP
DPKH-75C	7.5{10}		760							360	57	BT-75CP
DPKH-110C	11{15}		1,240			三相 50Hz 200 60Hz 200/220	90	Rc1	1,269×949×1,629 (1,356)	479	59	BT-110CP

●DPK-110C・150Cについては作動に余裕を持たせるため、サブタンクST230A-100（別売り）の設置をお奨めします。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。 ●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●ドライヤ搭載形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3～5%減少します。又、騒音値は上記より1～2dB（A）増加します。 ●外形寸法の（ ）内は突出部含む値です。

防音と防振対策をした静音パッケージコンプレッサです。

- 制御方式は無駄な電力をカットするのに最適な圧力スイッチ式と、使用状況により自動的に連続・断続運転を切り替える方式（APK-110、150）です。
- 高効率2段圧縮機搭載（3.7～15kW）。
- FAライン、労働環境や周囲環境を保護するのに最適です。
- 全閉外扇モーター標準装備

APK-08A・15A・22A

APK-37A
APKH-37A

APK-55C・75C
APKH-55C・75C

APK-110C・150C
APKH-110C

●エアパックス（パッケージコンプレッサ）

形　式	原動機 定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空　気 取出し口 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB（A）	圧縮機 本体形式
APK-08A	0.75{1}	0.78～0.98 {8～10}	80	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	31	Rc1/2	755×621×811 (830) (853)	105	51	GNO-1C -08CK
								102		
APK-15A	1.5{2}		150	三相 50Hz 200 60Hz 200/220				115	52	GNO-2C -15CK
APK-22A	2.2{3}		230					125	53	GNO-3C -22CK
APK-37A	3.7{5}		420		35		855×651×871 (940) (922)	162	54	BT-37P
APK-55C	5.5{7.5}		640		90	Rc3/4	1,126×801×1,137 (1,200) (1,197)	268	56	BT-55CP
APK-75C	7.5{10}		840					305	57	BT-75CP
APK-110C	11{15}		1,330			Rc1	1,266×949×1,271 (1,350) (1,333)	396	59	BT-110CP
APK-150C	15{20}	0.69～0.88 {7～9}	1,700					439	66	BT-150CP
☆APKH-37A	3.7{5}	1.18～1.37 {12～14}	380	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	855×651×871 (940) (922)	172	54	BT-37P
☆APKH-55C	5.5{7.5}		560		91	Rc3/4	1,126×801×1,137 (1,200) (1,197)	283	56	BT-55CP
☆APKH-75C	7.5{10}		760					320	57	BT-75CP
☆APKH-110C	11{15}		1,240		90	Rc1	1,266×949×1,271 (1,350) (1,333)	410	59	BT-110CP

●APK-110C・150Cについては作動に余裕を持たせるため、サブタンクST230A-100（別売り）の設置をお奨めします。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。 ●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●外形寸法の（ ）内は突出部含む値です。 ☆は受注生産機種です。

明治の空冷式パッケージスクリュコンプレッサMASシリーズ。
3.7kWから75kWまで豊富な機種をラインアップ。

●大幅な省エネ節電効果を実現するACCS（AirPax Computer Control System）やEC（Energy Cut）アンローダなど画期的な省エネ設計です。それに加えて、万全のセイフティシステム、抜群の耐久性、省スペース設計など、人に優しく、環境に適応した経済的な高性能スクリュコンプレッサです。

MAS4ED

MAS8ED

MAS11ED

MAS37PKD

MAS37PED

先進技術を満載したワイドバリエーション

制御方式（形式） kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
ACCS＋パージアンローダ＋自動発停	●	●	●	●	●				
吸気閉塞＋パージアンローダ＋自動発停						●	●	●	●
ACCS＋ECアンローダ						●	●	●	●

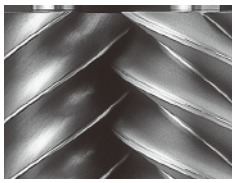
●MASシリーズ（空冷式・エアドライヤ内蔵形）

項目＼モデル		MAS4ED	MAS6ED	MAS8ED	MAS11ED	MAS15ED	MAS22PKD	MAS37PKD	MAS55PKD	MAS75PKD
	ACCS＋パージ＋自動発停式									
	吸気閉塞＋パージ＋自動発停式						MAS22PED	MAS37PED	MAS55PED	MAS75PED
	ACCS＋ECアンローダ式									
コンプレッサ	形式	スクリュ回転型1段圧縮油冷式								
	吐出空気量 m³/min	0.44	0.72	1.1	1.6	2.4	3.7	6.1	9.1	12.4
	吐出圧力 MPa	0.64～0.83				0.59～0.69	0.69		0.7	
	吸入条件	大気圧 2～40℃								
	初期充填量 L	3	3.5	5	8	9	13.5	24	44	48
	吐出管径 B	Rc3/8（10A）	Rc3/4（20A）		Rc1（25A）		R1（25A）	R1 1/2（40A）	R2（50A）	
原動機	形式	全閉外扇かご型三相誘導								
	定格出力 kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50／60								
	電源 V	三相200／三相200・220								
	極数 P	2		4						2
	始動方法	直入					スターデルタ（3コンタクタ）			
寸法・質量・騒音	全幅 mm	760	900	950	1,160		1,380	1,620	2,280	2,555
	奥行 mm	510	580	630	670		720	880	1,120	
	全高 mm	750	900	1,050	1,200	1,270	1,350	1,460	1,500	
	質量 kg	145	220	265	360	420	670	960	1,560	1,780
	騒音値 dB（A）	53			55		56	60	66	69
ドライヤ	入力 kW（50/60）	0.20/0.20・0.21	0.33/0.31・0.34	0.34/0.32・0.35	0.51/0.60	0.51/0.60	1.15/1.43	1.50/1.90	2.30/2.80	2.30/2.80
	出口空気露点 ℃	10（圧力下）								
	使用冷媒	R407C								

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は無響音室にて正面1.5m、高さ1.2m全負荷状態の測定値です。 ●外観および仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●22、37kWは当社純正オイル「長寿命オイルPAO」を、他は当社純正オイル「ハイパーオイルHPO」を必ずご使用ください。 ●エアドライヤ内蔵形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3～5%減少します。

●高性能・高耐久性

ツインスクリュは接触磨耗部分がないため、吐出し空気量はいつまでも初期性能を維持します。また余裕の高性能ベアリングの採用で優れた耐久性能を実現しました。



●全閉外扇モータ採用

高信頼全閉外扇モータを採用。塵やほこり、湿気に強く、絶縁が落ちにくいタフな心臓部です。(全機種)

●エアドライヤ内蔵でコンパクト設計

全機種エアドライヤを内蔵。コンパクト設計です。また高効率のオゾン破壊係数"0"の新冷媒R407Cを採用しています。

●抜群の省エネ・超節電システム

最適圧力制御のACCS(Air Pax Computer Contorol System)タイプ、エネルギーカットのECアンローダタイプ、パージ運転(圧縮空気放出)タイプ、自動発停タイプやスケジュール運転、台数制御運転など電力を大幅に節約できるシステムがラインアップしました。ACCS制御により、使用空気量の変化に対応して最適な運転モードが選択できます。また、15kW以下については低圧運転の切替が可能で更なる節電に効果を発揮します。

連続運転モード・パージ運転・自動発停モード ＋ ドライヤ先行運転モード ＋ 遠方操作モード(オプション) ＋ 瞬停再始動モード

●楽々操作、簡単メンテナンス

始動・停止はボタンを押すだけです。メンテナンスは、前面ドアを開けるだけで日常点検が行えます。ボンネットはパネル組立式で定期点検も簡単です。

オーバーホールサイクルが8年、ベルト交換サイクルは4年と従来機の2倍になりました。防塵フィルタを装備、交換が簡単なカートリッジ式オイルセパレータを採用、毎日のドレン抜きが不要など、メンテナンスが簡単です。

●うれしい低振動、低騒音

基礎工事はほとんど必要としない低振動タイプです。独自の遮音構造による防音パッケージのため、耳にやさしいソフトな運転音となっています。

●運転管理に配慮した表示

メンテナンス情報や異常をモニタパネルに集中表示するとともに、重要事項の異常についてはコンプレッサを停止させます。

■MAS EDタイプ

■MAS PEDタイプ

●長寿命オイルPAO充填

22、37kWには鉱物系オイルを遥かにしのぐ化学合成オイル「PAO」を採用、他機種については高温安定性に強い鉱物系オイル「HPO」を開発し採用しました。高性能化の実現で、交換サイクルが従来と比べて「PAO」は4倍の12,000時間「HPO」は2倍の6,000時間となり、高い信頼性とメンテナンスコストの削減が可能となりました。

●オプションいろいろ

台数制御システム、スケジュール運転、遠方操作、圧力変更、異電圧、冷却風防塵フィルタ、各種空気タンク、フィルタなど豊富なオプションを用意していますので、ご相談ください。

空気タンク(STシリーズ)

省エネに最適、空気タンクの使用で効率のよいエア供給ができます。

選定のめやす	
3.7kW～7.5kW	100L～200L
11kW～15kW	200L～400L
22kW	400L～600L
37kW	600L～1,000L
55kW	1,000L～1,500L
75kW	1,500L～3,000L

●MASシリーズ(空冷式)

項目 ＼ モデル							
	ACCS+パージ+自動発停式	MAS11E	MAS15E				
	吸気閉塞+パージ+自動発停式			MAS22PK	MAS37PK	MAS55PK	MAS75PK
	ACCS+ECアンローダ式			MAS22PE	MAS37PE	MAS55PE	MAS75PE
コンプレッサ	形式	スクリュ回転型1段圧縮油冷式					
	吐出空気量 m³/min	1.6	2.4	3.7	6.1	9.1	12.4
	吐出圧力 MPa	0.64～0.83	0.59～0.69	0.69		0.7	
	吸入条件	大気圧 2～40℃					
	初期充填量 L	8	9	13.5	24	44	48
	吐出管径 B	R1(25A)		Rc1(25A)	Rp1 1/2(40A)	R2(50A)	
モータ	形式	全閉外扇かご型三相誘導					
	定格出力 kW	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50／60					
	電源 V	三相200／三相200・220					
	極数 P	4					2
	始動方法	直入		スターデルタ(3コンタクタ)			
寸法・質量・騒音	全幅 mm	1,160		1,380	1,620	1,780	2,055
	奥行 mm	670	680	720	880	1,120	
	全高 mm	1,200	1,270	1,350	1,460	1,500	
	質量 kg	325	385	630	900	1,350	1,570
	騒音値 dB(A)	55		56	60	66	69

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は無響音室にて正面1.5m、高さ1.2m全負荷状態の測定値です。 ●外観および仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●22、37kWは当社純正オイル「長寿命オイルPAO」を、他は当社純正オイル「ハイパーオイルHPO」を必ずご使用ください。

インバータ制御で、モータ出力を最大限に活用。
圧力を下げて吐出し空気量をアップさせる理想の省エネ省電力を実現。

- インバータ制御で、省エネ省電力設計。
- IPMモータ（永久磁石式同期モータ）採用。
- 全閉外扇モータ標準装備。

MAS15PVD-8

MAS37PVD-8

●MASシリーズ インバータ制御仕様

項目 ＼ モデル		MAS11PVD-8	MAS15PVD-8	MAS22PVD-8	MAS37PVD-8	MAS55PVD-8	MAS75PVD-8
圧縮機	形式	スクリュ回転型1段圧縮油冷式					
	吐出空気量 m^3/min	1.9～1.5	2.6～2.0	3.9～3.1	6.7～5.5	10.4～9.1	14.0～12.4
	吐出圧力 MPa	0.55～0.83	0.55～0.83	0.4～0.83	0.4～0.83	0.5～0.7	0.5～0.7
	圧力制御	インバータによる一定圧力制御					
	容量制御	インバータ制御					
	吸込条件	大気圧 2～40℃					
	初期充填量 L	10	11	13.5	24	44	48
	吐出管径 B	R1（25A）	R1（25A）	R1（25A）	R1 1/2（40A）	R2（50A）	R2（50A）
モータ	形式	全閉外扇かご型三相誘導				全閉外扇永久磁石式三相同期	
	定格出力 kW（50/60Hz）	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50／60共用					
	電源 V	三相200／三相200・220					
	極数 P	4				6	
	始動方法	インバータ					
エアドライヤ	入力 kW	0.49／0.57	0.49／0.57	1.15／1.43	1.5／1.9	2.3／2.8	2.3／2.8
	出口空気露点 ℃	10（圧力下）					
	冷媒	R407C					
寸法・質量・騒音	全幅 mm	1,110	1,110	1,380	1,880	2,280（1,780）	2,555（2,055）
	奥行 mm	680	680	720	880	1,120	1,120
	全高 mm	1,270	1,270	1,350	1,460	1,500	1,500
	質量 kg	420（385）	450（415）	690（650）	1,030（970）	1,560（1,350）	1,780（1,570）
	騒音値 dB（A）	55	55	58	62	66	69

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は無響音室にて正面1.5m、高さ1.2m全負荷状態時の測定値です。 ●外観および仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。 ●1kgf/cm^2=0.098MPaとして換算しています。 ●11kW～37kWまでは当社純正オイル「長寿命合成オイルPAO」を、55kW～75kWまでは当社純正オイル「ハイパーオイルHPO」を必ずご使用ください。 ●全幅、質量の（ ）内は、エアドライヤなし仕様の値です。

省エネ省電力設計

省エネ 1

モータ出力を最大限に活用、圧力を下げて吐出し空気量をアップします。圧力を0.1MPa下げると約8%の節電効果があります。

省エネ 2

消費空気量に応じてコンプレッサの回転速度を最適に制御しますので、**空気量の変動にむだなく対応**する理想の省エネ省電力を実現しました。消費空気量が30%（55·75kW機は20%）以下になると、レシーバタンク内の圧縮空気をパージさせて動力を低減し、さらに消費空気が減少すると自動発停機能により停止します。55·75kW機はパージ開始前に一旦圧力を上げる機能（0,22～0,1MPaで任意に設定可能）があります。

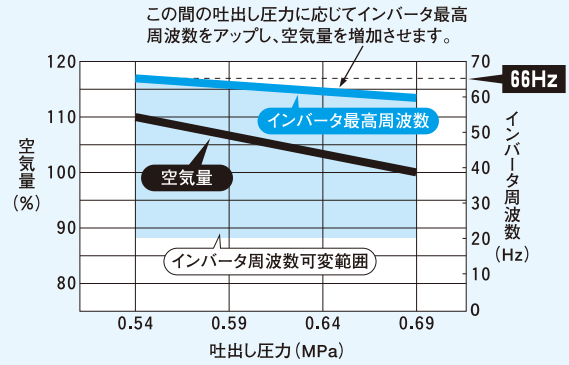
省エネ 3

圧力変動値が±0,01MPa以内の**精密な一定制御**が可能、必要最低限の圧力で運転でき、むだな電力を消費しません。

省エネ 4

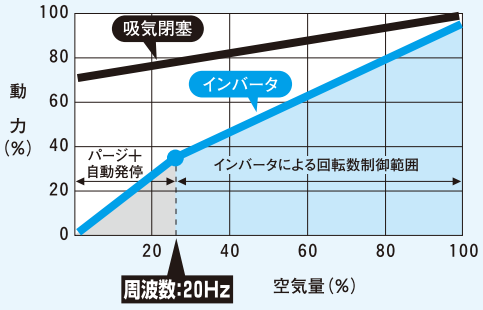
回転子に永久磁石を内蔵した**IPMモータ（永久磁石式同期モータ）採用**（55·75kW機）により、回転子での電力損失が少なくモータ効率が向上、インバータとの相乗効果で高効率·高力率を実現しました。

●吐出し圧力とインバータ周波数、空気量の関係



●0.69MPa時の空気量を100%としています。

●空気量と動力の関係



セーブメンテナンス

- **オーバーホールサイクルが8年**※の「高負荷荷重型ベアリング」を採用。
- **オイル交換サイクルが2年**※の「長寿命合成オイルPAO」を充填。55·75kW機は1年※の「ハイパーオイルHPO」を充填。
- **ベルト交換サイクルが4年**※の「リブベルト」を採用。（55·75kw機は直結駆動）。
- 湿気、塵や埃に強い**全閉外扇モータを搭載**。
- **防塵フィルタを標準装備**。
- **交換が簡単なカートリッジタイプのオイルセパレータ**を採用。
- 煩わしい毎日の**ドレン抜きが不要**。
- **電磁弁式オートドレン搭載**（22·37kW）。

※使用条件·環境によって変動することがありますのでご了承ください。

機能充実

交互運転機能　**エアドライヤ先行運転機能**

遠方操作機能　**瞬停再始動機能**

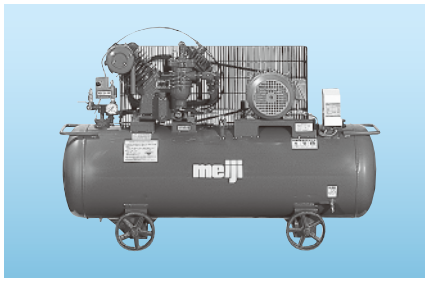
エアドライヤ機能　**DCリアクトル内蔵**

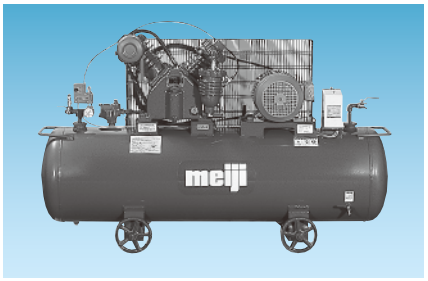
（エアドライヤなし仕様もあります）

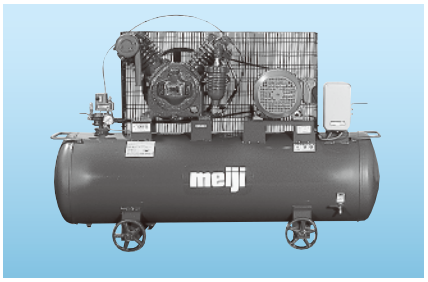
タッチパネルモニタ部（11～37kW）

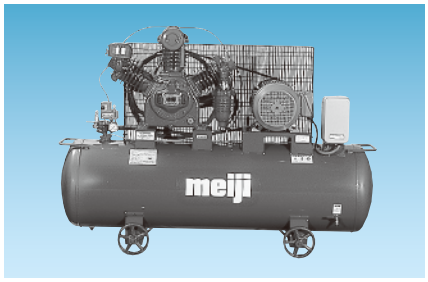
1.37MPa {14kgf/cm²} という中圧専用コンプレッサで、タイヤの充気・脱着、ガソリンスタンド等に適します。

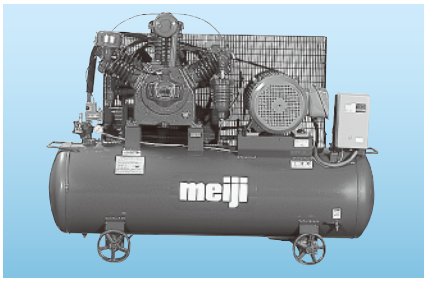
- 連続運転と断続運転がワンタッチで切替できるエースコントローラを装備。
- 用途によってモートルタイプ、エンジンタイプがあります。
- 全閉外扇モーター標準装備

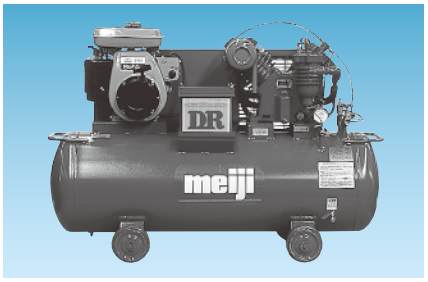

GKH-22

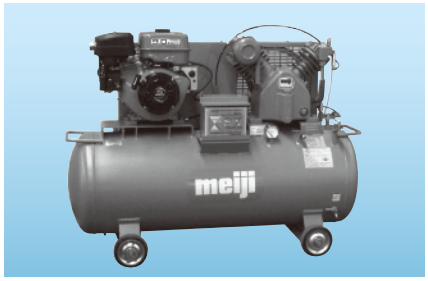

GKH-37

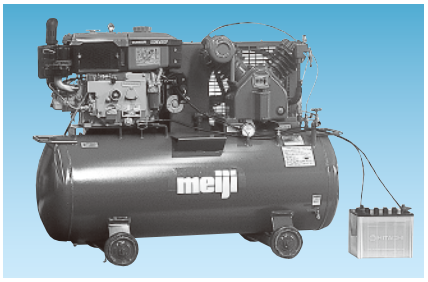

GKH-55C


GKH-75C


GKH-110C


GKEH-22E


GKEH-37AE


GKEH-37BYE

●横形（モートル駆動）連続・断続運転兼用式

形　式	原動機 定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式
GKH-22	2.2{3}	1.18～1.37 {12～14}	215	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	155	G1/4×1、Rc1/2×1	1,350×510×935	180	74	BTH-22
GKH-37	3.7{5}		380		220		1,608×560×1,008	227	75	BTH-37
GKH-55C	5.5{7.5}		560		260	G1/4×1、Rc3/4×1	1,660×600×1,165	280	77	BTH-55C
GKH-75C	7.5{10}		790				1,660×600×1,180	315	78	BTH-75C
GKH-110C	11{15}		1,140			G1/4×1、Rc1×1	1,660×620×1,234	400		BTH-110C

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

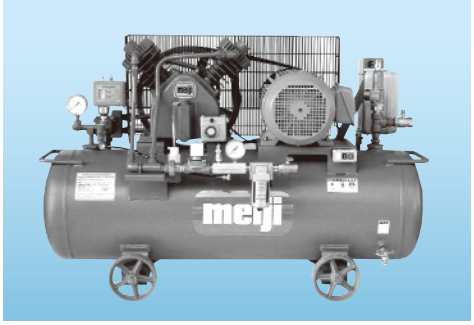
●横形（エンジン駆動）アンローダ式

形　式	原動機 定格出力 ps	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 種別 燃料方式	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	圧縮機 本体形式
GKEH-22E	3	1.18～1.37 {12～14}	215	空冷ガソリン	150	G1/4×1、Rc1/2×1	1,310×520×929	187	BTH-22E
GKEH-37AE	5		380		213		1,380×610×1,060	234	BT-37
GKEH-37BYE	5			水冷ディーゼル			1,380×610×1,077	304	

●セル付が標準となっております。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。
●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

●必要なところだけ効率よく昇圧するため、消費電力の節減。
●配管端末の圧力降下防止。
●スポット的に高圧空気（最大3.5MPa）を供給。

- 吸込み圧0.29～0.88MPa {3～9kgf/cm²} から昇圧するため、小さなコンプレッサで大きな吐出し空気量が得られます。
- 吸込み防塵機構採用、またピストンピン、クランクピンにニードルベアリングを使用し耐久性が向上しました。
- 配管圧力からの圧縮空気をブースタコンプレッサに直接吸入するため、通常の吸入音がなく低騒音で、スポットコンプレッサに最適です。
- 3.5MPaクラスにおいてトップクラスの吐出し空気量、低振動、低騒音、省スペース（パッケージタイプ）



GBH-5548A

GBHP-1148

形　式	原動機 定格出力 kW {ps}	概　略 消費電力 kW	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吸込圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空気取入れ口 空気取出し口 B	外　形　寸　法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB（A）	圧縮機 本体形式
●ブースタコンプレッサ仕様												
GBL-3748A	3.7 {5}	2.3	0.78～0.98 {8～10}	0.29～0.59 {3～6}	640～1,250	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	159	Rc3/4	1,385×625×910	189	——	BB-482A
GBL-5565A	5.5 {7.5}	4.6			1,100～2,200					219	——	BB-652A
GB-3748A	3.7 {5}	3.2	1.18～1.37 {12～14}		610～1,200					189	——	BB-482A
GB-7565A	7.5 {10}	6.4			1,060～2,050					232	——	BB-652A
GBH-5548A	5.5 {7.5}	4.0	1.67～1.96 {17～20}	0.49～0.88 {5～9}	920～1,690		155		1,400×555×910	270	——	BB-482A
●パッケージブースタコンプレッサ仕様												
GBHP-1148	11 {15}	10.3	低圧:0.5～0.6 高圧:3.2～3.5	0.6～0.98	2,800 (IN:0.98MPa)	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	低圧:8 高圧:126	Rc3/4	1,280×895×1,650 (790)	720	60	BB-483
GBHP-1148-30		10.7	低圧:0.4～0.5 高圧:2.7～3.0	0.5～0.98			低圧:7 高圧:145	Rc3/4	1,380×899×1,550	610	63	

●吐出空気量は、最高使用圧力の時に、吐き出される空気量を大気圧に換算したものです。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●最大圧力が2.45Mpa {25kgf/cm²} や2.94Mpa {30kgf/cm²} も別途製作しています。 ●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。 ●吐出し空気量は吸込圧力により変わります。

●節電効果はどれくらい?

明治のブースタコンプレッサを用いて動力用コンプレッサの圧力を下げると下記のような節電効果があります。

（例）220kW（300馬力）相当のメインコンプレッサの圧力を0.69MPa {7kgf/cm²} から0.49MPa {5kgf/cm²} に下げてGBH-5548Aのブースタコンプレッサを使うと年間120万円以上節約できます。

（式）入力……240kW－（216kW＋4kW）＝20kW

説明
240kW:300馬力コンプレッサの最高圧力（0.69MPa）時の入力
216kW:圧力を下げた時（0.49MPa）の入力
4kW:ブースタコンプレッサの入力

節電費…20kW×20円×3,000時間／年≒1,200,000円／年

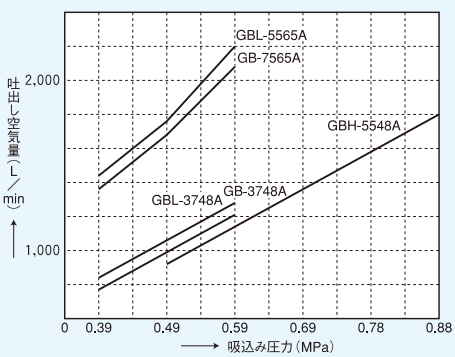
●電力費は1kW·h=20円として計算

300馬力のコンプレッサが最高圧力で連続運転した状態と圧力を下げてブースタコンプレッサが連続運転した場合の比較です。

液状ドレンを吸込空気中に混入させないようにフィルタを設けてありますが、フィルタにドレンの発生が著しくある様な場合は、フィルタの前に冷凍式エアドライヤまたは空気タンクを設置して下さい。

■ブースタコンプレッサの選定表

吸込圧力0.29～0.59MPa {3～6kgf/cm²} で吐出圧力0.98MPa {10kgf/cm²} を求めた時の空気量



■圧縮機形式

GBL-3748A
- GBL-3748A
  - GBL: Gシリーズ
  - B: Booster
  - L: L=Low Pressure H=High Pressure
  - 37: モータ出力
  - 48: シリンダ径

パッケージオイルフリーコンプレッサ APFM DPFM

人と環境に優しく、高信頼で省エネ・省メンテナンスの コンパクトパッケージタイプ。

- オイル管理が不要で、排出ドレンにも油分を含まないオイルフリー仕様でクリーン環境の実現。
- 吐出し空気量アップを図るため、冷却効果を高め、吸込み弁プレートを改良。
- バルブシートをオールステンレス化、新樹脂採用のピストンリング採用、断熱材を成型したピストンピンの採用で信頼性の向上を実現。
- 経済運転を行うためにマイコン制御を採用、使用空気量に応じて圧力開閉器式・アンローダ式を選択運転。
- 7,500時間運転するとオーバーホール時期を知らせるためにメンテナンス警告ランプが点灯します。

DPFM-37A

DPFM-75A

●電子式パッケージオイルフリーコンプレッサ

形　式	原動機 定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式
APFM-15A 5/6	1.5{2}	0.78～0.93 {8～9.5}	165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	20	3/8B×1 ゴムホース 内径φ12	751×638×900 (860)　(944)	131	55	BFOU-15P
APFM-22A 5/6	2.2{3}		240				751×638×900 (860)　(944)	150		BFOU-22P
APFM-37A 5/6	3.7{5}		405				851×710×980 (942)　(1,024)	183	57	BFOU-37P
APFM-55A 5/6	5.5{7.5}		605		32	1/2B×1 ゴムホース 内径φ12	854×816×1,173 (1,008)　(1,215)	278	58	BFOU-55P
APFM-75 5/6	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875				854×816×1,173 (945)　(1,492)	309	59	BFOU-75(P)
APFM-110 5/6	11{15}		1,280				1,054×975×1,400 (1,175)　(1,463)	444	62	BFOU-110P

●エアドライヤ搭載電子式パッケージオイルフリーコンプレッサ

形　式	原動機 定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	エアドライヤ 出口空気露点(圧力下)℃	エアドライヤ 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式
DPFM-15A 5/6	1.5{2}	0.78～0.93 {8～9.5}	165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	20	3/8B×1 ゴムホース 内径φ12	751×638×1,150 (826)　(1,194)	156	55	BFOU-15P
DPFM-22A 5/6	2.2{3}		240						751×638×1,150 (826)　(1,194)	175		BFOU-22P
DPFM-37A 5/6	3.7{5}		405						851×710×1,180 (926)　(1,224)	211	57	BFOU-37P
DPFM-55A 5/6	5.5{7.5}		605				32	1/2B×1 ゴムホース 内径φ12	854×816×1,450 (950)　(1,492)	317	58	BFOU-55P
DPFM-75A 5/6	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875						854×816×1,450 (945)　(1,492)	348	59	BFOU-75(P)
DPFM-110A 5/6	11{15}		1,280						1,306×975×1,400 (1,470)　(1,463)	498	62	BFOU-110P

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。　●周囲温度が0(但しドレンの凍結がないこと、ドライヤ搭載型は5)～40℃の場所でご使用ください。　●エアドライヤー体形の機種では、エアドライヤからの吐出し空気量はドレン析出により上記の吐出し空気量から約3～5%減少します。　●エアドライヤー体形の機種では、エアドライヤが運転時の騒音値は上記より1～2dB(A)増加します。　●外形寸法の(　)内は突出部含む値です。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●A(D)PFM-15・22・37形は作動に余裕をもたせるために空気タンクの設置をお奨めします。

オイルフリースクロールコンプレッサ DFS

meiji

無給油式で、油分のないクリーンエア供給のメンテナンスフリー。

●オイルフリーだからクリーンエア、スクロールだから静かな46dB（A）（1.5kWタイプ）。

1. 2枚のうず巻き状の羽根（スクロール）が連続的に圧縮を行うため、振動や騒音をおさえ低騒音化を実現。
2. オイルフリーですから油分を含まないクリーンエアが得られます。
3. 省メンテナンス、省エネルギー、ロングライフ設計です。
4. 空気タンク内蔵。

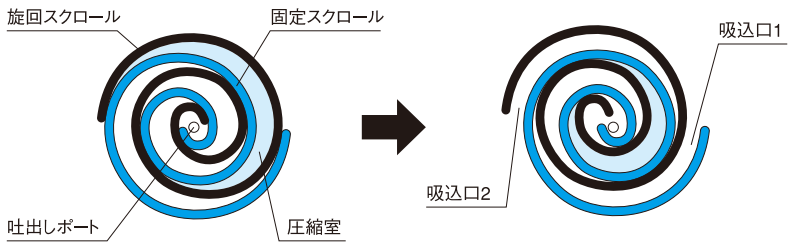
●食品機械　●医療用機器　●化学・医薬用機器　●精密工業
●ゴルフ場・レジャー施設　●住宅密集地域の工場　●深夜・休日などのエア作業
●その他一般産業全般、室内でのあらゆるエア作業

DFS-22A

DFS-55

スクロールコンプレッサの圧縮原理

スクロール圧縮機では2枚のうず巻羽根（スクロール）が互いに接しながら回転運動をして吸込み空気を圧縮する方法です。



●オイルフリースクロールコンプレッサ

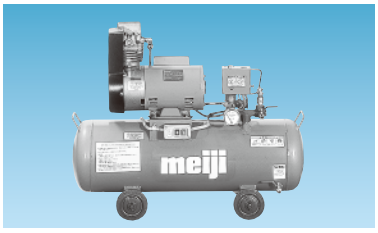
形　式	原動機定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機 相及び電源電圧 V	エアドライヤ 出口空気露点（圧力下）℃	エアドライヤ 相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB（A）	圧縮機本体形式
DFS-15A	1.5{2}	0.64 〜0.83 {6.5〜8.5}	160	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc1/2	858×651×1,120 (940)　(1,181)	150	46	BFS-22A
DFS-22A	2.2{3}		240							155	47	
DFS-37	3.7{5}		400				34		997×737×1,095 (1,082)　(1,156)	205	48	BFS-55
DFS-55	5.5{7.5}		600							217	51	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。
●周囲温度が2〜40℃の場所でご使用ください。　●エアドライヤからの吐出し空気量はドレン析出により上記の吐出し空気量から約3〜5%減少します。　●エアドライヤが運転時の騒音値は上記より1〜2dB（A）増加します。　●外形寸法の（　）内は突出部含む値です。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●潤滑油を使用していないため、吐出し空気中、及び排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれています。

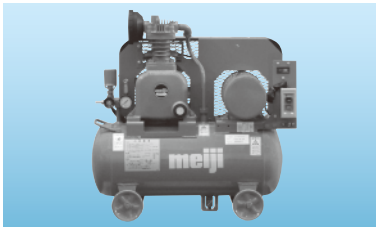
オイルフリー式 OHC FH FOU FOH

ハンディタイプからレシプロパッケージまで豊富なバリエーション。

●空気制御、化学・食品・医薬品の圧送・かくはん・空気補給、高級塗装、エアツール駆動、エア乾燥・除塵、タイヤ充気等、あらゆるところでお使いいただけます。



FH-04B



FOH-08

FOH-75A

OHC-1/8

COLT

STALLION

SIRE BLACK

●オイルフリーコンプレッサ

形　式	原動機定格出力 kW{ps}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min (50/60Hz)	原動機相及び電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
FH-04B	0.4{1/2}	0.69～0.83 {7～8.5}	35／40	単相 100	28	G1/4×1	738×290×588	35	74	BF-04A	圧力開閉器式
FH-04B200				単相 200							
FOH-08S	0.75{1}	0.78～0.93 {8～9.5}	75	単相 100	38	1/4B×1 ゴムホース 内径φ6	782×342×781	66	69	BFOP-08	圧力開閉器式
FOH-08				三相 50Hz 200 60Hz 200/220			782×335×781	61			
FOH-15A 5/6	1.5{2}		165		70		1,140×360×842	90	71	BFOP-15	
FOH-22A 5/6	2.2{3}		240		80		1,280×375×772	113		BFOP-22	
FOH-37A 5/6	3.7{5}		405		130	3/8B×1 ゴムホース 内径φ12	1,312×457×919	155	74	BFOP-37	
FOH-55A 5/6	5.5{7.5}		605		170		1,610×477×998	215	75	BFOP-55	
FOH-75A 5/6	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875		230	3/4B×1 ゴムホース 内径φ12	1,618×578×1,038	262	80	BFOP-75	
FOH-110A 5/6	11{15}		1,280		260		1,833×665×1,146	345	82	BFOP-110	
FOU-15A 5/6	1.5{2}	0.78～0.93 {8～9.5}	165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	70	1/4B×1 ゴムホース 内径φ6	1,140×360×858	90	71	BFOU-15	自動アンローダ式
FOU-22A 5/6	2.2{3}		240		80		1,280×375×799	113		BFOU-22	
FOU-37A 5/6	3.7{5}		405		130	3/8B×1 ゴムホース 内径φ12	1,312×457×948	155	74	BFOU-37	
FOU-55A 5/6	5.5{7.5}		605		170		1,610×477×1,012	215	75	BFOU-55	
FOU-75A 5/6	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875		230	3/4B×1 ゴムホース 内径φ12	1,618×578×1,069	262	80	BFOU-75(P)	
FOU-110A 5/6	11{15}		1,280		260		1,833×665×1,146	345	82	BFOU-110	

●オイルフリーハンディコンプレッサ

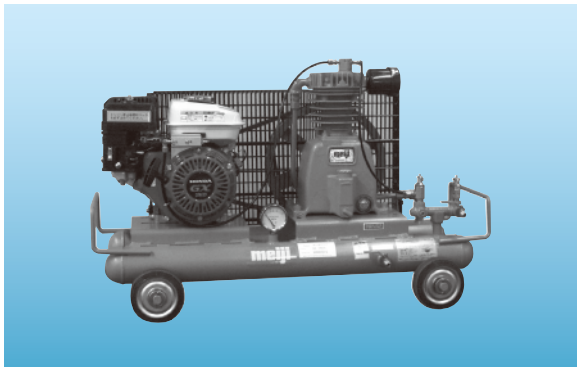
形　式	原動機定格出力 kW	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min (50/60Hz)	原動機相及び電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
OHC-1/8	0.1	0.2 {2}	13／15	単相 100	なし	G1/4×1	260×150×210	8.2	60	——	安全弁式
COLT	0.55	0.59～0.78 {6～8}	45／52	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	6	G1/4×1	375×200×420	14	70	——	圧力スイッチ式
STALLION	0.82	0.92 {9.4}	75 (65/75兼用形)		12	標準クイックジョイント×1 小形クイックジョイント×1	495×418×230	22.5	71	——	圧力スイッチ式
SIRE BLACK	1.25	3.2～4.2 (取出圧 1.1一般 2.5高圧)	145 0.7MPa時 95 2.3MPa時	単相 100	9	標準クイックジョイント×2 高圧クイックジョイント×2	354×506×323	16	64 62(低速時)	——	インバータツイン制御

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●潤滑油を使用していないため、吐出し空気中、及び排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれています。 ●ハンディタイプは軽作業用の為連続運転には使用できません。

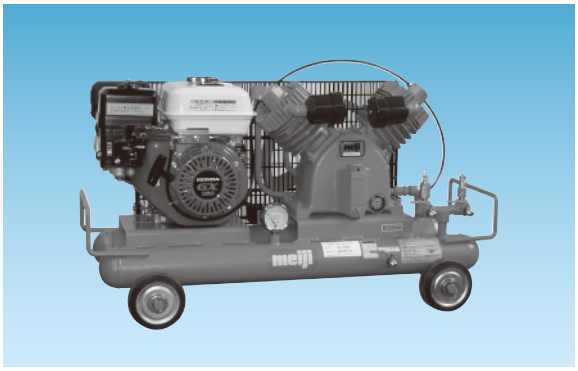
持ち運びが便利で、電気が引けない屋外作業に最適な出張作業用コンプレッサです。エンジン駆動となっています。

- スローダウン装置付で経済的、騒音も減少。
- 小形双胴タンクで軽量・コンパクト、持ち運びが容易。
- 圧力計は耐振用を使用。

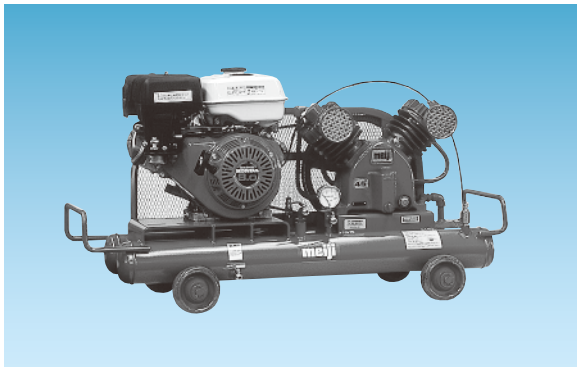
ガソリンエンジン



GE-15DS

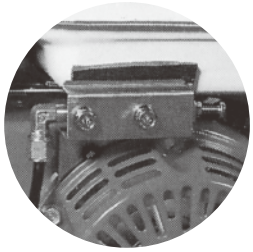


GE-22DS

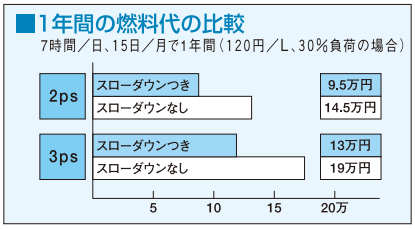


GE-33CS

スローダウン装置



規定圧力になり、コンプレッサがアンロード運転になると同時に、エンジンの回転数を下げます。燃費低減、エンジン、コンプレッサの耐久性向上に効果を発揮するとともに、騒音も大幅に下がります。
（GE-15DS、22DS、33CS）



●軽便形（エンジン駆動）

形　式	原動機定格出力 ps	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別（始動方式）	空　気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外　形　寸　法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	圧縮機本体形式
GE-15DS	2	0.59～0.69 {6～7}	205	空冷ガソリンエンジン（リコイル）	10	G1/4×1	965×444×596	58	GEO-2D
GE-22DS	3		305			G1/4×2	965×444×535	68	GEO-3D
GE-33CS	4.5		450		19		1,180×478×642	105	GEO-4.5C

●S形はスローダウン装置（省エネタイプ）付です。
●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。
●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

軽便式（エンジン駆動パッケージ） APE APET

夜間作業も安心な防音・防振構造で、軽量・コンパクト設計の持ち運びに便利な出張作業用防音コンプレッサです。又、スローダウン装置付のため、抜群の経済性を発揮します。

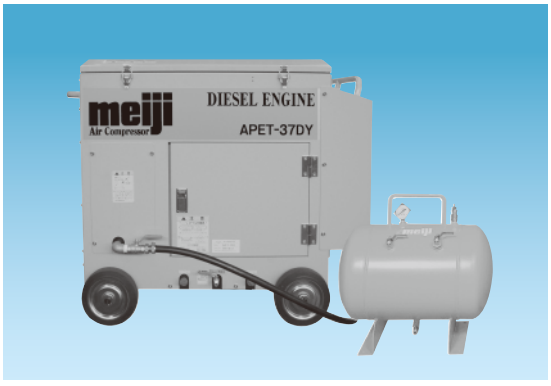
- 高性能OHVエンジン搭載、始動性がよく、燃料・オイルの消費量を低減。（ガソリンタイプ）
- 上部パネルは全面開口でき、燃料の補給や点検が容易。
- 防滴構造で少量の雨でも屋外使用が可能。

ガソリンエンジン

APE-25

APE-33D

ディーゼルエンジン



APET-37DY

●パッケージエンジン式

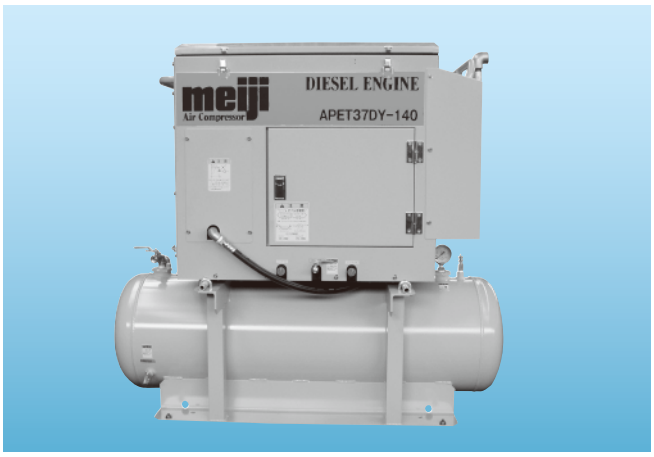
形　式	原動機定格出力 ps	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別（始動方式）	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB（A）	その他
APE-25	3.3	0.59～0.69 {6～7}	300	空冷ガソリン（リコイル）	6	G1/4×2	755×635×625	88	オンロード時 62 スローダウン時 53	スローダウン装置付 オイルセンサ付
APE-33D	4.5		430		7		940×694×768	98	オンロード時 63 スローダウン時 59	
APET-37DY（ST-30Y付）	5	0.78～0.98 {8～10}	440	空冷ディーゼル（セルスタータ）	8＋32（サブタンク）	Rc1/2×1（G1/4×1）	1,005×730×835	162＋20（サブタンク）	オンロード時 67 アンロード時 59	スローダウン装置付 オイル警報装置付

●スローダウン装置を標準装備しています。●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。
●騒音値は正面7mにて全負荷時無響音室で測定した値です。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

人と環境にやさしいパワフル パートナー。
住宅地域の使用にも安心の防音・防振構造。
1.37MPa {14kgf/cm²} という中圧専用コンプレッサ。
移動に便利な軽量・コンパクトな設計。

- 欠油警報ブザー付の安心設計。しかもスローダウン装置付きで経済性も抜群。
- 出張作業用に便利な軽便タイプです。
- ディーゼルエンジン搭載

APET37DY-140



APET37DY-140-2

APET37DY-140-3

●パッケージエンジン式

形　式	原動機定格出力 ps	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別（始動方式）	空気タンク容積 L	空気取出し口口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量（原動機付） kg	騒音値 dB（A）
APET37DY-140	5	1.18～1.37 {12～14}	360	空冷ディーゼル（セルスタータ）	8	Rc1/2×1	1,005×730×835	162	オンロード時 67 アンロード時 59
APET37DY140-2					8＋160（サブタンク）	G1/4×1、Rc1/2×1	1,371×730×1,217	292	
APET37DY140-3							1,560×730×1,196	302	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。なお保証値については別途お問い合せください。●騒音値は正面7mにて全負荷時屋外で測定した値です。
●圧縮空気は直接吸引したり、直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●周囲温度が2～40℃の場所にてご使用ください。 ●APET37DY-140には必ずST160A-140（ST230A-140）形の空気タンクを併せてお使いください。 ●車載時の運転は換気に充分注意してください。

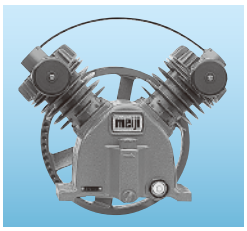
圧縮機本体

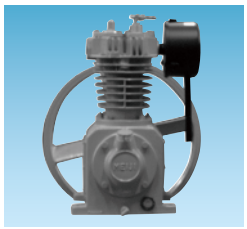
一段圧縮機

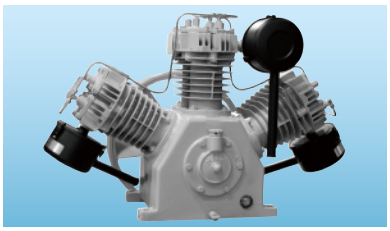
一段圧縮機の本体は各種機械への組込み用あるいは定置形用にご使用いただけます。

GHO-1C

GNO-2C


GNO-3C

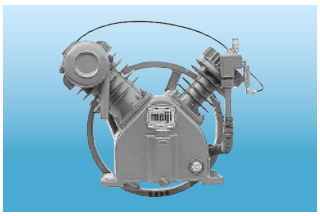

BN-37

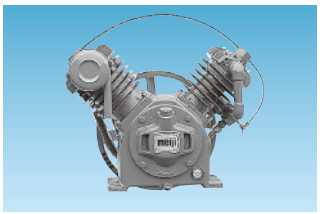

BN-150

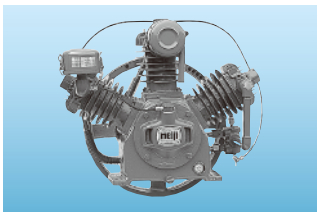
圧縮機本体形式	製品形式	原動機定格出力 kW{ps}	最高圧力 MPa{kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	圧縮機 径×行程×数 mm mm	圧縮機 回転速度 min⁻¹(r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御方式
GNO-1C	GN-08D	0.75{1}	0.98{10}	80	65×40×1	1,040	0.23/0.15	Rp1/2	240	A	1	17	連続
GNO-2C	—	1.5{2}		160	65×70×1	975	0.40/0.15		325		2	25	連断続
GNO-3C	—	2.2{3}		240	65×56×2	985	0.58/0.26					31	
GHO-1C	GH-08D	0.75{1}		80	65×40×1	1,040	0.23/0.15		240		1	17	断続
GHO-2D	GH-15	1.5{2}		160	65×70×1	975	0.40/0.15		325			25	連断続
GHO-3D	GH-22	2.2{3}		240	65×56×2	985	0.58/0.26					31	
BN-37	N-37K	3.7{5}	0.69{7}	500	90×108×2	500	1.50/1.00	Rp1	500	B	2	89	
BN-75	N-75K	7.5{10}		1,050	90×100×4	600	2.20/1.53				3	126	
BN-150	N-150K	15{20}		1,850	90×100×6	740	4.40/2.58					181	

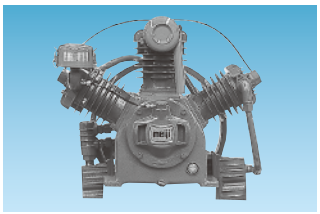
二段圧縮機

二段圧縮機の本体は冷却効果がよく、圧縮空気の体積効率も抜群です。


BT-37


BT-55C

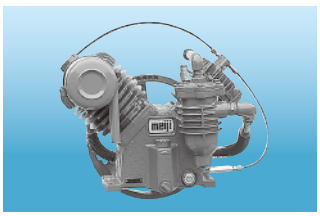

BT-75C

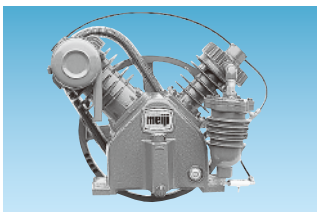

BT-110C

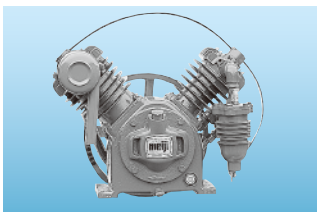
圧縮機本体形式	製品形式	原動機定格出力 kW{ps}	最高圧力 MPa{kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	圧縮機 径×行程×数 mm mm	圧縮機 回転速度 min⁻¹(r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御方式
BT-37	GK-37	3.7{5}	0.98{10}	430	90/48×90×1/1	950	1.36/0.94	Rp1/2	400	A	2	50	連断続
BT-55C	GK-55C	5.5{7.5}		640	110/75×90×1/1	910	1.65/1.15	Rp3/4				62	
BT-75C	GK-75C	7.5{10}		840	90/75×90×2/1	870	1.80/1.20		500	B		82	
BT-110C	GK-110C	11{15}		1,330	110/90×90×2/1	945	3.20/2.30	Rp1				108	
BT-150CP	GK-150C	15{20}	0.88{9}	1,700	110/90×106×2/1	1,050	3.80/2.40					127	

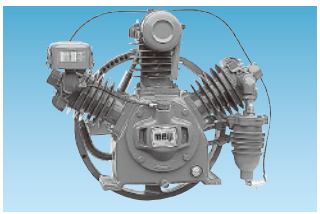
中圧二段圧縮機

中圧二段圧縮機の本体は冷却効率がよく、圧縮空気の体積効率も抜群です。その上、ドレン分離器の取付により、オイルの乳化を防止します。


BTH-22

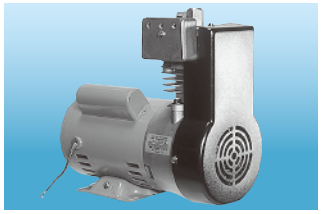

BTH-37

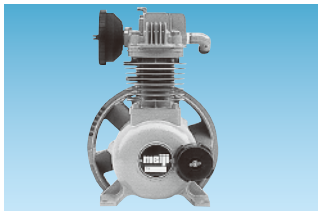

BTH-55C

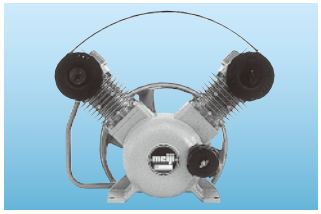

BTH-75C

圧縮機本体形式	製品形式	原動機定格出力 kW{ps}	最高圧力 MPa{kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	圧縮機 径×行程×数 mm mm	圧縮機 回転速度 min⁻¹(r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御方式
BTH-22	GKH-22	2.2{3}	1.37{14}	215	90/65×56×1/1	785	0.55/0.25	Rp1/2	325	A	1	42	連断続
BTH-37	GKH-37	3.7{5}		380	90/48×90×1/1	850	1.36/0.94		400		2	54	
BTH-55C	GKH-55C	5.5{7.5}		560	110/75×90×1/1	810	1.65/1.15	Rp3/4				64	
BTH-75C	GKH-75C	7.5{10}		790	90/75×90×2/1	850	1.80/1.20		500	B		84	
BTH-110C	GKH-110C	11{15}		1,140	110/90×90×2/1	860	3.20/2.30	Rp1				108	

オイルフリー圧縮機　無給油式ですから、メンテナンスフリーでご使用になれます。


BF-04A

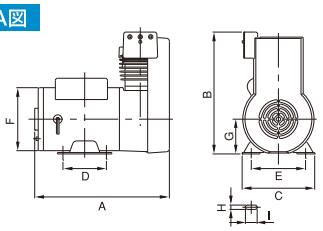

BFOU-15


BFOU-37

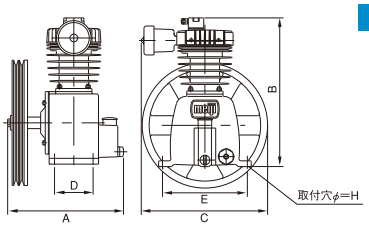
圧縮機本体 形式	製品形式	原動機 定格出力 kW{ps}	最高圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	圧縮機 径×行程×数 mm mm	圧縮機 回転速度 min⁻¹(r.p.m)	吐出し 管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御 方式
BF-04A	FH-04B	0.4{1/2}	0.83{8.5}	35/40 (50/60Hz)	60×21×1	1,445/1,740	Rp3/8	—	—	—	15.4	断続
BFOP-08	FOH-08	0.75{1}	0.93{9.5}	75	60×50×1	980	Rp3/4	289	A	1	28	断続
BFOP-15	FOH-15A	1.5{2}		165	82×60×1	880		341	B			
BFOP-22	FOH-22A	2.2{3}		240	82×60×2	650					40.5	
BFOP-37	FOH-37A	3.7{5}		405	82×72×2	850		399.2	3VX		53	
BFOP-55	FOH-55A	5.5{7.5}		605	82×72×3	860		410.6	5V		70	
BFOP-75	FOH-75A	7.5{10}	0.85{8.7}	875	105×85×2	915	Rp1	502	5V		80	
BFOP-110	FOH-110A	11{15}		1,280	105×85×3	900					105	
BFOU-15	FOU-15A	1.5{2}	0.93{9.5}	165	82×60×1	880	Rp3/4	341	B		28	連続
BFOU-22	FOU-22A	2.2{3}		240	82×60×2	650					40.5	
BFOU-37	FOU-37A	3.7{5}		405	82×72×2	850		399.2	3VX		53	
BFOU-55	FOU-55A	5.5{7.5}		605	82×72×3	860		410.6	5V		70	
BFOU-75(P)	FOU-75A	7.5{10}	0.85{8.7}	875	105×85×2	915	Rp1	502	5V		80	
BFOU-110	FOU-110A	11{15}		1,280	105×85×3	900					105	

●圧縮機・本体寸法表

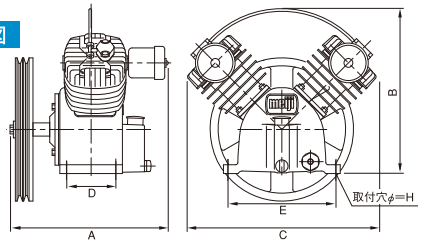
A図



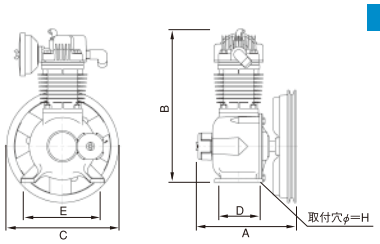
B図



C図



D図



E図

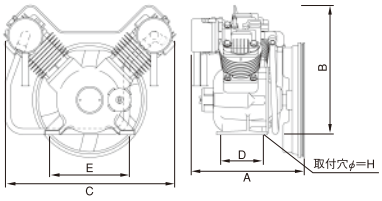


図	圧縮機本体 形式	寸法 A	B	C	D	E	H (mm)
B	GNO-1C	263	319	286	82	190	9
	GHO-1C	263	298	286	82	190	
	GNO-2C	300	386	327	100	220	11
	GHO-2D	300.5	368	327.5	100	220	
C	GHO-3D	359	313	428	112	265	
	GNO-3C	359	374	428	112	245	
	BN-37	447	567	500	240	260	13
	BN-75	495	510	1,060	250	330	18
	BN-150	582	624	984	275	390	
	BT-37	375	435	510	120	300	11
	BT-55C	440	525	600	130	320	
	BT-75C	475	540	710	160	330	
	BT-110C	499	574	771	170	350	
	BT-150CP	597	601	771	200	380	
	BTH-22	397	412	500	112	245	
	BTH-37	401	468	500	120	300	
	BTH-55C	440	525	600	130	320	
	BTH-75C	475	540	710	160	330	
	BTH-110C	499	574	771	170	350	

図	圧縮機本体 形式	寸法 A	B	C	D	E	F	G	H	I (mm)
A	BF-04A	310	280.5	167	100	125	φ145	80	10	27
D	BFOP-08	270	409	289	120	230	—	—	13	—
	BFOU-15	305	469	341						
	BFOP-15		454							
E	BFOU-22	341	406	547	140	260			14	
	BFOP-22	329	379							
	BFOU-37	396	451	602	150	280				
	BFOP-37		422							
	BFOU-55	455	516	700	173					
	BFOP-55		501							
	BFOU-75(P)	485	501	656	180	324				
	BFOP-75		470							
	BFOU-110	548	578	769	220	410				
	BFOP-110									

省エネに最適。効率のよいエアの供給に。

●空気圧の多様な用途と高度な利用によってサブタンクの必要性が増えております。これにこたえるのが30L～3,000Lの空気タンクです。

ST39-100

ST400C-100

空気タンクの選定

■計算によって選定する場合

●一定圧力を保持するための空気タンクの容量計算

$$V=\frac{Q\times t}{(P_1-P_2)\times 10}$$

V（m^3）：空気タンク容量　　P_1（MPa）：空気タンク圧力

P_2（MPa）：必要吐出圧力　　Q（m^3）：使用空気量（必要空気量−吐出空気量）

t（min）：使用時間/1分間当り

計　算　例

機　　種:スクリュ37kW、0.69MPa（max.）

吐出空気量:6.1m^3/min

最大消費時条件

使用時間:15sec/1分間当り

必要吐出圧力:0.49MPa（空気タンクにて）

必要空気量:8m^3/min

※上記の計算は、必要圧力の0.49MPaを確保するため、空気タンクの最低圧力を0.59MPaとしています。（1kgf/cm^2=0.098MPa）

$$V=\frac{(8-6.1)\times\frac{15}{60}}{(0.69-0.59)\times 10}=0.475\,(m^3)$$

※0.475m^3=475L以上必要となります。

■経験的に選定する場合

●コンプレッサ出力

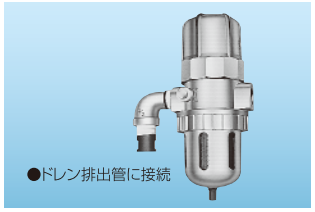
- 3.7kW～7.5kW ⟶ 100L～200L
- 11kW～15kW ⟶ 200L～400L
- 22kW ⟶ 400L～600L
- 37kW ⟶ 600L～1,000L
- 55kW ⟶ 1,000L～1,500L
- 75kW ⟶ 1,500L～3,000L

■形式表示番号

ST 400 C - 100
（内容積　改訂記号　常用使用圧力）

■標準の自動アンローダ式でもエアの使用が断続的な場合には、必ずST形空気タンクをご使用ください。空気の温度が7～10℃低下し、また、省エネ効果もあります。

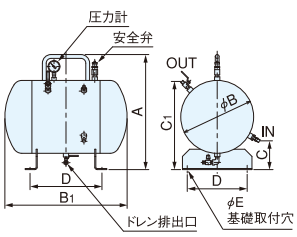
■オートドレンAD-5


●ドレン排出管に接続

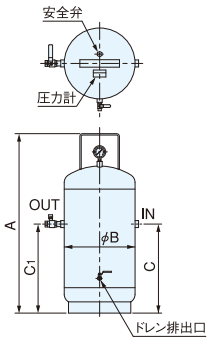
■オートドレントラップ

ADT-2B（空気タンク用）

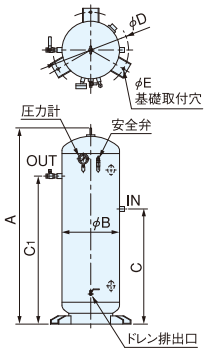
●タイマー+ドレン検知センサでドレンを残さず自動排出。
●フィルタ付で本体寿命がアップ。
●付属品で取り付け簡単。
●電源200V（100V用は21B）



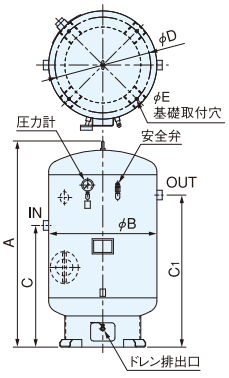
ST30A-100



ST39-100



ST95A-100～ST230A-140



ST400C～ST3000C

形　式	内容積 L	常用使用圧力 MPa	接続口径 IN B	接続口径 OUT B	付属品 圧力計	付属品 ドレン弁	付属品 安全弁	付属品 空気弁×1ヶ	外形寸法 (mm) 高さ A	タンク径 φB	タンク幅 B_1	接続高さIN C	接続高さOUT C_1	基礎取付位置 φD	基礎取付穴 φE	質量 kg
ST30A-100	32	0.98	G1/4	G1/4 ボールバルブ	1/4B×50	1/4B	3/8B	1/4B	480	304	510	120	365	300×250	4-φ10	20
ST39-100	39		Rp1/2	Rc1/2 ボールバルブ			1/4B	1/2B	756		—	378	382	—	—	24
ST95A-100	97				1/4B×60	1/4B			1,190	350		700	900	460	3-φ15	50
ST160A-100	162		Rp1	Rc1 ボールバルブ			3/8B	1B	1,450	406		800	1,100	550		75
ST160A-140	159	1.37							1,480							100
ST230A-100	227	0.98					1/2B		1,528	470			1,200	610		116
ST230A-140	230	1.37							1,626	468						172
ST400C-75	396	0.73	Rc1 1/2	Rc1 1/2	3/8B×75	1/2B	1/2B	ナシ	1,355	712	—	900	1,400	630	4-φ20	215
ST400C-100	395	0.98							1,380	718						305
ST600C-75	596	0.73	Rc2 1/2	Rc2 1/2					1,875	712						215
ST600C-100	595	0.98							1,900	718						305
ST800C-90	799	0.88					1B		1,783	868		1,000	1,300	775		365
ST1000C-90	987								2,106				1,600			445
ST1200C-90	1,200								2,070	968			1,500	900		480
ST1500C-90	1,498								2,490				1,800			570
ST2000C-90	1,980								2,949	1,018			2,000			713
ST3000C-90	3,000		Rc3	Rc3					2,766	1,324				1,200		1,155

●ST400C-75以上の機種は全てソケット止めです。　●上記以外の空気タンクや接続口径については別途お問い合わせください。　●1kgf/cm^2=0.098MPaとして換算しています。　●ステンレス（SUS304）仕様、内面塗装仕様やフランジタイプも製作いたします。　●ボイラー及び圧力容器安全規則に該当する第二種圧力容器です。（ST95以上）　●標準塗装色はグレー（マンセルNo.N-7）です。

冷凍式エアドライヤ DR DRC DRC-H

meiji

**冷凍機を使って圧縮空気中の水分を強制的に除去し、
クリーンなエアを供給しますので、端末機器の寿命を伸ばします。**

DRC-3C

DRC-8C

DR-6C

DR-11C

DRC-37HC

●DRC形（高温入気仕様）

形式	適用コンプレッサ kW	処理空気量（大気圧換算）m³/min 50/60Hz	処理空気条件 入口空気圧力 MPa{kgf/cm²}	入口空気温度 ℃	出口空気露点 ℃	周囲温度 ℃	使用条件 使用流体	最高入気温度 ℃	周囲温度 ℃	最高使用圧力 MPa{kgf/cm²}	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm	質量 kg	接続口径 B・A	電気特性 電源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電流 A 50/60Hz	装置細目 エアドライヤ 冷凍用圧縮機 kW	冷媒	オートドレントラップ
DRC-3C	2.2	0.32/0.37	0.69 {7}	55	大気圧下−17圧力下10	32	圧縮空気	80	2〜40	0.98 {10}	255×515×510	20	Rc1/2・15 ユニオン	単相100	0.31/0.34	4.2/3.4	0.25	R407C	フロート式 FD-1D
DRC-4C	3.7	0.46/0.53									255×565×550	24	Rc3/4・20 ユニオン		0.31/0.34	4.0/3.4			
DRC-6C	5.5	0.65/0.77									255×655×680	32			0.33/0.38	4.2/3.6			
DRC-8C	7.5	1.0/1.2									255×740×610	36	Rc1・25 ユニオン	三相200/200,220	0.36/0.42,0.43	1.6/1.6,1.6	0.3		フロート式 FD-5
DRC-11C	11	1.5/1.7									255×780×610	39			0.47/0.58,0.59	2.0/2.0,2.0	0.4		
DRC-15C	15	2.1/2.5									255×780×610	42			0.82/1.05,1.05	2.9/3.3,3.3	0.65		
DRC-22C	22	3.6/4.4									305×980×900	69			1.47/1.94,1.94	5.1/6.2,6.2	1.2		
DRC-37C	37	5.7/6.4									305×980×1,100	88	Rc1 1/2・40 ユニオン		1.46/1.90,1.90	5.2/6.1,6.1	1.4		
DRC-55C	55	8.4/9.8									360×1,080×1,100	105			2.07/2.60,2.60	8.6/8.9,8.9	1.5		

●8C〜55Cは遠隔端子付。 ●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合せください。

●DR形（標準入気仕様）

形式	適用コンプレッサ kW	処理空気量（大気圧換算）m³/min 50/60Hz	処理空気条件 入口空気圧力 MPa{kgf/cm²}	入口空気温度 ℃	出口空気露点 ℃	周囲温度 ℃	使用条件 使用流体	最高入気温度 ℃	周囲温度 ℃	最高使用圧力 MPa{kgf/cm²}	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm	質量 kg	接続口径 B・A	電気特性 電源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電流 A 50/60Hz	装置細目 エアドライヤ 冷凍用圧縮機 kW	冷媒	オートドレントラップ
DR-3C	2.2	0.32/0.37	0.69 {7}	35	大気圧下−17圧力下10	32	圧縮空気	50	2〜40	0.98 {10}	183×440×445	14	Rc1/2・15 ユニオン	単相100	0.19/0.20	1.9/1.8	0.1	R407C	フロート式 FD-1D
DR-6C	5.5	0.65/0.77									255×515×510	20			0.31/0.34	3.9/3.4	0.25		
DR-8C	7.5	1.0/1.2									255×565×550	24	Rc3/4・20 ユニオン		0.32/0.35	4.1/3.4			フロート式 FD-5
DR-11C	11	1.5/1.7									255×740×610	36	Rc1・25 ユニオン	三相200/200,220	0.36/0.40,0.41	1.6/1.6,1.6	0.3		
DR-15C	15	2.1/2.5									255×780×610	39			0.46/0.55,0.57	2.0/1.9,1.9	0.4		
DR-22C	22	3.6/4.4									255×780×610	42			0.76/0.95,0.95	2.7/3.1,3.1	0.65		
DR-37C	37	5.7/6.4									305×980×900	70	Rc1 1/2・40 ユニオン		1.4/1.87,1.87	5.0/5.8,5.8	1.2		
DR-55C	55	8.4/9.8		40							305×980×1,100	88			1.44/1.83,1.83	5.2/5.9,5.9	1.4		

●11C〜55Cは遠隔端子付。 ●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合せください。

●DRC-H形（1.57MPa対応　高温入気仕様）

形式	適用コンプレッサ kW	処理空気量（大気圧換算）m³/min 50/60Hz	処理空気条件 入口空気圧力 MPa{kgf/cm²}	入口空気温度 ℃	出口空気露点 ℃	周囲温度 ℃	使用条件 使用流体	最高入気温度 ℃	周囲温度 ℃	最高使用圧力 MPa{kgf/cm²}	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm	質量 kg	接続口径 B・A	電気特性 電源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電流 A 50/60Hz	装置細目 エアドライヤ 冷凍用圧縮機 kW	冷媒	オートドレントラップ
DRC-37HC	3.7	0.36/0.42	1.57 {16}	55	圧力下15	32	圧縮空気	80	2〜40	1.57 {16}	255×515×510	20	R1/2・15	単相100	0.31/0.34	4.2/3.4	0.25	R407C	フロート式 NH-503SR
DRC-75HC	7.5	0.82/0.97									255×655×680	32	R3/4・20		0.33/0.38	4.2/3.6			

●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合せください。

ドレンクリーン（エアコンプレッサ用ドレン処理（油水分離）器） MDC

水質汚濁防止法油分濃度の排出基準（5mg/L）をクリアし、法律を遵守できます。
優れた性能（実測値1mg/L未満）、低いランニングコストで安心経営。
ドレン処理費を大幅に削減できます。
ISO14001（国際環境規格）の取得を応援します。

- 電子式自動ドレントラップ対応。
- 電源を使用していないためランニング費は吸着剤費のみ。
- 500mg/Lのエマルジョン（乳化油）にも対応可能。
- シンプルな構造で省スペース化を実現。
- 特殊吸着剤を使用（特許取得）
- 「美しく・錆びない」本体はオールステンレス。
- 取付・設置が簡単、ワンタッチジョイントで接続。

MDC-22A

MDC-75A

廃棄物処理費の大幅な削減

◆廃棄物処理費（37kWスクリュコンプレッサ使用の場合）

- 産業廃棄物処理費:25円／L
- 年間平均ドレン量:4.3L／H
  （季節変動を加味した最大発生平均量換算）
- 稼動時間:8時間／日
- 稼働日:22日／月

25×4.3×8×22×12ヶ月=227,040円/年

◆導入後のランニング費

- 吸着材料費用:約3.4円／L（150mg/L時）

3.4×4.3×8×22×12ヶ月=30,877円/年

経費削減額➡年間約19.6万円の削減になります。

ドレン最大発生量

条件:湿度70%、吸込空気温度30℃

出　力	夏季最大ドレン量
11kW	約1.9L/H（年間平均1.1L/H）
22kW	約4.4L/H（年間平均2.6L/H）
37kW	約7.3L/H（年間平均4.3L/H）
75kW	約14.8L/H（年間平均8.6L/H）
150kW	約29.6L/H（年間平均17.3L/H）

※夏季に比べ、春・秋のドレン発生量は約1/2、冬は1/3を目安としてください。

形　式	適用コンプレッサ kW	最大処理能力 L/H	使用最高圧力 MPa	処理水の油分濃度 mg/L	全処理量（150mg/L時） L	ドレン入力条件 温度 ℃	ドレン入力条件 送液方法	ドレン入力条件 油分濃度 mg/L	寿命の判断	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	全質量 kg	接続口径
MDC-11A	11以下（総合計）	2	1.37	5以下（ノルマルヘキサン抽出物質、水質汚濁防止法油分濃度基準値）	約13,000	3～40	自動ドレンラップによる空気圧送方式（タイマー式電子ドレンラップ対応）	500以下	①水位ゲージによる ②処理水の油分濃度5mg/L以上	214×237×575	14	入口:エア用チューブφ12 出口:付属の排水用透明ホース（ワンタッチ取付）
MDC-22A	22以下（総合計）	5			約21,000					250×275×935	21	
MDC-37A	37以下（総合計）	9			約35,000					315×341×935	35	
MDC-75A	75以下（総合計）	18			約75,000					450×480×1,035	77	
MDC-150	150以下（総合計）	36			約150,000					635×610×1,080	170	

●全処理量は、油分濃度により変化します。上記は目安となる数字で、保証値ではありません。また、レシプロコンプレッサをご使用の場合は、スクリュコンプレッサに比べて吸着剤の寿命が1/2程度になると思われますので注意して下さい。 ●吸着剤の寿命は、コンプレッサの稼動時間、油分濃度により異なります。 ●冬季3℃以下になる場合、凍結防止策を行ってください。 ●なま油は絶対に投入しないでください。 ●放流できるドレン水の基準は水質汚濁防止法油分濃度により5mg/L以下ですが、各都道府県により基準値が異なります。

ADT形オートドレントラップ

ドレン処理に即効力。タイマ＋センサで残さず自動排出。

- フィルタ付で、本体寿命がさらにアップ。
- 可変タイマでドレン量に対応した排出時間を設定可能。
  （ADT-3Bのみ。ADT-2Bは固定タイマです。）
- ドレン検知センサで溜まったドレンを残さず排出。
- 付属品付で取り付け簡単。
- 取付位置に関係なく残さず排出。
- マニュアルボタンによる作動チェック可能。

空気タンク用
ADT-2B

形　式	ADT-2B（空気タンク用）	ADT-3B（エアドライヤ・アフタークーラー・エア配管等用）
制御方式	1時間固定タイマ＋ドレン検知センサによるIC制御	可変タイマ（30、20、10、5、2分）＋ドレン検知センサによるIC制御
排出構造	シンクロナスモータ+ボールバルブ	
取付方法	入口:1/4B、出口:8φ	入口:1/2B、出口:8φ
消費電力	AC200V　50/60Hz	
外形寸法	205（W）×126（D）×120（H）mm	
本体質量	2kg	

●可変タイマの初期設定時間は20分にしてあります。可変タイマを2分に設定してもドレンホースからドレンが溢れる場合は、ドレンの溜まりを多くするためにドレンホースを長くする等の対策が必要です。
●100V仕様もあります。（ADT-21B、ADT-31B）

ドレンタンカー

ドレン排出側には、別売りの明治のドレンタンカーをご使用ください。

形　式	MDT-2E
タンク容量	10L
ドレンホース接続径	G1/4×1
外形寸法	300（W）×150（D）×325（H）mm
本体質量	1kg

圧縮空気を量的、質的、圧力的に変えたりする、たいへん便利な補護機器です。

■MAO・MSL形 ラインフィルタ

1ミクロン以上の固形物を除去

形　式	処理空気量 m³/min	ろ過度 μm
MAO60-03D	0.6	1
MAO120-04D	1.2	
MAO180-06D	1.8	
MAO370-10D	3.7	
MSL75B-03D	0.35	
MSL150B-04D	1.2	
MSL200B-06D	1.8	
MSL250B-10D	2.7	
MSL400-10D	3.9	
MSL700-14D	6.6	
MSL1000-14D	10.6	
MSL1300-20D	13.8	

■MAA・MSM形 ミクロミストフィルタ

0.01ミクロン以上の固形物を除去。
さらに油分は0.01mg/m³の捕集効果

形　式	処理空気量 m³/min	ろ過度 μm
MAA60-03D	0.6	0.01
MAA120-04D	1.2	
MAA180-06D	1.8	
MAA370-10D	3.7	
MSM75B-03D	0.35	
MSM150B-04D	1.2	
MSM200B-06D	1.8	
MSM250B-10D	2.7	
MSM400-10D	3.9	
MSM700-14D	6.6	
MSM1000-14D	10.6	
MSM1300-20D	13.8	

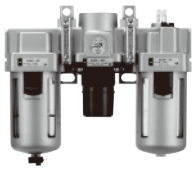
■MAC・MSK形 活性炭フィルタ

ベーパー状（臭い）のオイル粒子を吸着除去

形　式	処理空気量 m³/min	出口油分濃度 mg/m³
MAC60-03	0.6	0.003
MAC120-04	1.2	
MAC180-06	1.8	
MAC370-10	3.7	
MSK150B-04	1.2	
MSK200B-06	1.8	
MSK250B-10	2.7	
MSK400-10	3.9	
MSK700-14	6.6	
MSK1000-14	10.6	
MSK1300-20	13.8	

■AC形三点セット

エアフィルタ·レギュレータ·ルブリケータを組付け1つのセットにしていますから配管が簡単です。



■AF形エアフィルタ

比較的細かい水分·ゴミを除却します。

形　式	最大流量 L/min	ろ過度 μm
AF10	180	5
AF20	1,400	
AF30	3,300	
AF40	5,300	
AF50	11,000	
AF60	12,000	

■AFM形ミストセパレータ

細かい水分·ゴミを除去します。

形　式	最大流量 L/min	ろ過度 μm
AFM20	200	0.3
AFM30	450	
AFM40	1,100	

■AR形レギュレータ

圧力の調整が確実にでき、しかも安定性があります。

形　式	最大流量 L/min	最高圧力 MPa {kgf/cm²}
AR10	125	1.0
AR20	800	
AR25	1,100	
AR30	1,500	
AR40	3,000	
AR50	10,000	
AR60	10,000	

■MWS形ウォータセパレータ

圧縮空気に含まれる水滴を除去するために使用します。エレメント·フロンガスを使用せず水滴分離率99%の高効率除去。

形　式	処理空気量 m³/min	接続口径 B
MWS60-02D	0.6	1/4
MWS90-03D	0.9	3/8
MWS240-04D	2.4	1/2
MWS360-06D	3.6	3/4
MWS450-10D	4.5	1

■AD·FD形配管機器用 オートドレンバルブ

配管途上や空気清浄器·ドライヤのドレンを自動排出します。

AD-5

形　式	接続口径 B
AD-5	Rc1/2
FD1D-04	
FD5D-04	
AD-402-04	

■HB形トランスホーマ

比較的細かい水分·ゴミを除去し、しかも圧力の調整ができ便利です。

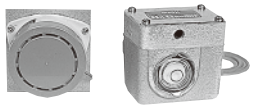
形　式	最大流量 L/min	最高使用出力 MPa	ろ過度 μm
HB-602	800	1.0	15
HBH-602	950	1.4	

■DD800形防塵フィルタ

粉塵をシャットアウトし、コンプレッサにクリーンエアを供給します。

■GOS形オイルセンサ

潤滑油切れによるコンプレッサの焼付きを未然に防止するセンサです。



形　式	備　考
GOS-3A	0.75kW～7.5kW
GOS-3AR	
GOS-20A	11kW～15kW
GOS-20AR	

Rは停止タイプ
R表示のないものはブザー警報タイプ

■MO-02形メイラ

エア工具にボタン一押しで定量のオイルを供給し故障を防ぎます。

形　式	MO-02
一回給油量 mL	0.012
ケース容量 mL	6
質　量 g	80

附属品:R1/4 ニップル1個
オイル:メイラ専用オイルを使用ください。

■純正オイル

圧縮機の性能をフルに発揮させるために、専用の純正オイルをご使用ください。

■スクリュコンプレッサ用

長寿命オイルPAO
（合成潤滑油）

■レシプロコンプレッサ用

4ℓ缶　1ℓ缶

20ℓ缶もあります。

安全に関するご注意

■圧縮機の使用対象について

●このカタログに掲載の圧縮機の取扱い気体は空気のみです。空気以外の気体の圧縮には絶対に使用しないで下さい。（火災・破損などの原因になります。）

●呼吸器のエアー源や重要設備など直接人命に関わる機器には使用しないで下さい。（人体に重大な傷害を与える危険があります。）

●重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動により圧縮機が停止する場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。

■据付け場所に関して

●本製品は屋内に据付けてご使用下さい。雨がかかったり、蒸気など水分の発生する場所では使用しないで下さい。（火災・感電・各部の発錆・寿命低下の原因となります。）

●近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）・有機溶剤・爆発性粉じんおよび火気のない場所で使用してください。（火災・事故の原因となります。）

●アンモニア，酸，塩分，亜硫酸ガスなどの腐食性ガスのある場所では使用しないで下さい。（発錆・寿命低下・破損の原因になります。）

●セメント，砂，ほこりなど塵埃の多い場所では使用しないで下さい。（寿命低下・破損の原因となります。）

■ご使用に際して

●ご使用の前に**「取扱説明書」**をよくお読みのうえ，正しくご使用下さい。なお，誤って使用されますと発火事故・感電事故などの重大事故を起こす場合があります。

●製品の改造および部品の製造は絶対にしないで下さい。（破損・事故の原因となります。）

●空気タンクのドレンにも錆が含まれていますので、ドレンの排水は毎日実施願います。（ドレン抜きの目詰まりの原因となります）

●圧縮機の吐出し空気の中には、大気中の塵埃や各種ガスおよびピストンリングの磨耗粉、空気タンクの鉄錆などが含まれていますのでご注意下さい。

●本製品は，日本国内用として製造していますので，海外でのご使用はできません。
海外での使用機は別途ご相談下さい。

■保守に関して

●定期的に保守点検，整備が必要です。**「取扱説明書」**に記載した点検，整備を必ず行って下さい。
〔点検・整備を実施しないで運転を継続した場合，重大事故(破損など)にいたる場合があります。〕

■その他

●カタログに記載の仕様などは製品改良のため予告なく変更することがあります。

●設計変更により写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

エアコンプレッサ・スプレーガン・塗装設備の総合メーカー

- 明治のコンプレッサ・関連機器
- 明治のスプレーガン・関連機器
- 明治の塗装設備・システム機器

製品の詳細は各カタログをご覧ください。

URL http : //www.meijiair.co. jp

株式会社 明治機械製作所
MEIJI AIR COMPRESSOR MFG. CO., LTD.
本　　社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号

ISO 9001 BUREAU VERITAS Certification
岡山工場 技術開発部 認証取得

お問い合わせはお近くの支店・営業所へ

東 京 支 店 〒135-0042 東京都江東区木場2丁目5番7号 KHビル5階
TEL 03 (3642) 0701 FAX 03 (3642) 3200
名 古 屋 支 店 〒468-0045 名古屋市天白区野並2丁目345
TEL 052 (896) 1921 FAX 052 (896) 6831
大 阪 支 店 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号
TEL 06 (6309) 8151 FAX 06 (6309) 8157
広 島 支 店 〒731-0137 広島市安佐南区山本1丁目9番6号
TEL 082 (832) 2258 FAX 082 (832) 2289
福 岡 支 店 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑1丁目9番3号
TEL 092 (587) 1247 FAX 092 (502) 6129
岡 山 営 業 所 〒703-8214 岡山市東区鉄160
TEL 086 (279) 2853 FAX 086 (279) 6460
静 岡 出 張 所 〒422-8035 静岡市駿河区宮竹2丁目18番1号
TEL 054 (236) 5688 FAX 054 (237) 6639
金 沢 出 張 所 〒920-0062 金沢市割出町646 百山ビル
TEL 076 (238) 6201 FAX 076 (238) 9662

安全上のご注意	●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ●製品の改造および部品の製造は、機械の破損・事故の原因となりますので絶対にしないでください。

■お問い合わせは……

PRINTED WITH SOYINK
●このカタログは、環境に配慮し、再生紙および大豆油インキを使用しています。
●記載事項は製品改良等のため予告なく変更することがあります。 ●設計変更により、写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

110110KC